夕刊 滿洲日報 十月二十一日

輿論の反對熾烈に鑑み減俸案撤回を決意か
昨夜濱口首相、井上藏相と密議
廿二日閣議にて決定

【東京廿日發電】濱口首相は十九日夜の井上藏相との密議に於いて輿論の趨向に鑑み一時的不評を忍ぶとも將來の禍根を斷つため減俸案撤回を決意し閣僚全部の歸京を待ち廿二日の閣議に諮るものと言はれて居る

反對氣勢には留意
撤回については考へてゐない
井上藏相密議後語る

【東京廿二日發電】井上藏相は十九日午後七時三十分濱口首相と約二時間會談し九時三十分辭去したが左の如く語る
[illegible]
に鑑みて居る通りの樣な模様［illegible］については充分注意はして［illegible］と言ふ事については［illegible］法部内の問題は俸給令の［illegible］算決定の時でなければ判［illegible］

撤回するも政治責任無し

【東京廿日發電】政府が一般官吏の減俸を斷行するに決するや各方面の反對熾烈となり樞府の［illegible］廿二日の閣議には撤回意［illegible］式決定發表した事項では［illegible］

書記連も反對

【東京十九日發電】判檢事の減俸反對運動に刺戟され東京地方、區兩裁判所の書記等は十九日午後會議室に集合協議の結果間接に相當打擊を受けるを以て上司に反對意思を通告することゝなつた

東北軍隊の編遣準備
陳儀氏の使命

【ハルビン特電十九日發】南京政府軍政部次長陳儀氏一行四名は十九日朝入時來哈、グランドホテルに入つたが陳氏の表面上の使命は國境防備の東北軍を慰問するためといふも、事實は東北四省の軍隊の現狀を視察し編遣に對する下準備を行ふにある、氏は南京政府としては東鐵の管理權を回收せねば露支交渉の餘地なしと語つてゐたが、反蔣運動の氣勢熾なる現狀では東北政權が何處まで南京政府の命令に服從するかは疑問である

地方民の多數は減俸に共鳴
總選擧に無影響と民政樂觀

【東京特電二十日發】官吏減俸は中央並びに大都市では關係者多く物議を釀し與黨政務調査會でも主として選出議員は減俸反對を唱へてゐるが、之に反し多數の意嚮は減俸率は緩和の必要あるも減俸そのもの、趣旨には贊成を示してゐる、殊に地方の農村では大歡迎で政府が財政樹て直しのため自ら緊縮の範を垂れた誠意につき激賞してゐる、民政黨地方支部では福島島取其他十數ケ所の支部より贊成激勵の電報が濱口總裁宛に來り、安達内相よりも宮崎支部大會にて官吏減俸案を披瀝した所大に共鳴を得た旨入電あり、此實情よりせば來るべき總選擧にて例へ都市の一部にて失ふ所あらんも地方民多［illegible］

撤回問題も考慮
減俸案作成と同時に

【東京廿日發電】濱口首相は減俸問題の反對を憂慮して十九日午後川崎法制局長官、鈴木書記官長を招き協議する處あつたが
一、大藏省に於いては撤出金額を目標に立案するであらうが法制局に於いては何等之に囚はれる事なく社會政策的見地より立案する
一、減俸具體案は作成するが之と別個に撤回に關しても考慮する
一、來る廿一日の政務官會議に於いて撤回論につき意見を聽取する
其他につき重要協議を遂めた

支那鐵路局から英米へ留學生

【ハルビン特電二十日發】［illegible］路局から支給すると［illegible］

日曜閑話
水到つて渠成る 功を急げば淵に墜ちん

政治家などいふものは、隨分、經綸な頭を持つてゐる。松田拓相日支の共存共榮を論ずべく、日本と支那とは、同文同種などと、かたづける。同じ漢民族だつた、これを人種的に區分すれば、いろいろに分れ得られる。滿人もあれば苗族もあり、鮮卑人もあれば、トルコ族の血も混つてゐる。まして同文などいふことは、全く程度の問題になり、全世界、同文ならざるなく、結局、同種ならざるなしといふことになる。ゴリラ族、手長猿族などに比較して。

◇

大坪流の馬術か何かで、鞍上人なく、鞍下馬なしといふ。何の藝何の術にもせよ、一トたび悟入すれば、無我の境地を現す。「乘りつけの馬に鞍主のけぞりて、あの宮で室、この宮で室」などいふのと異る。無我といふが、その境地は無でなく、むしろ空である。空は無にあらず。

◇

一休和尚、高須の遊女（今の世のカフエーのシヤン）地獄に擬へる。地獄の櫻塚の鼓翻紹偵は、かの譯僧の實子なり。又一休の藍偶に贊して曰く、尺八聲々吹又吹、狂坊酒肆一生樓、藩酒途醉少人時、眼見東南竟北西。

◇

「この悲願ましまさずば、かゝる淺間しき罪人いかでか生死を解脱すべき」と思ひて、「一生の間申すところの念佛は、皆悉く如來大悲の恩を報じ、徳を謝す」と思ふべきなり」と、歎異抄にあり。「雨露といふ苦のうちより身を投げて、阿彌陀は水の下にこそあれ」。これ、大識波羅時代の俳諧なり。

◇

蕉井其角の句に
十六夜や龍眼肉の能衣。
といふがある。さすがは其角である、龍眼肉の干たのぐらゐは知つてみたのであらう。南方遊歴の登龍嶺で、茘枝の干たのを出した。多くは其角流に龍眼肉と思つてゐたらしい。いづれも江南、殊に廣東方面の産なれど、龍眼肉は茘枝に比し、似て非なるものなり。尤も、蘇子瞻の茘枝歎には、
十里一置飛塵灰、五里一堠兵火催、顚坑仆谷相枕藉、知是茘枝龍眼來。
といふてあるが、龍眼と茘枝とは全く異る。
漢武帝元鼎六年、破南越、建扶茘宮。自交趾移植有株於庭。無一生者。其實則試貢焉。

◇

白樂天の茘枝圖に曰く
……如離本枝一日色變、二日香變、三日味變、四五日外香色味盡去也。
これを以て驛傳馬遞、江南より洛陽、長安に運べるなり。當世ならば飛行機で空輸といふところ。楊貴妃の時代、天馬、秋空を驅ける飛機なく、
一騎紅塵妃子笑、無人知是茘枝來。

◇

然るに今は如何。臺灣のバナナ、鎭南浦の苹果、吾人の食膳を飾る。たゞドリアンの臭、パパイヤの味を見ざるのみ。ライオン宰相一割減俸を發案して、世評たちまちに騒ぐ。

◇

古き馬術書に、
手綱を長く取候て臂の後へまはるをば、やつぱち手綱と申して惡きことに申す。
馬を御するは難く、鹿を煮るもまた難し。功をあせり、鹿を追ふて山を見ずんば、危險この上なし。そこに手加減あり、老手にあらざる付燒刄の出來る業にあらず。井上藏相は、何といふても若く、生一本なり。

◇

事を爲すと、事の成るとは、自ら異る。水到つて渠成り、四川に雨降つて長江溢る。たゞ事の成るべく、事を爲さざるべからず。そんなことが出來ることとか、出來ぬことか。ルツソーなどの自然に還れも、その邊と同工異曲。作爲はつひに不作爲、無作爲に劣るか。（一記者）

蔣氏愈よ獨力にて時局收拾を決意す
閻氏等討馮司令に就任を拒絶

【南京十九日發電】蔣介石氏は過日閻錫山氏を討逆軍北路總司令に商震氏を第四路總指揮に、李服膺氏を五路總指揮に、傅作義氏を六路總指揮に夫々任命したが、右四氏は本日連名で就任を拒絶し來たつたので蔣氏獨力で時局收拾をなすべく悲壯なる決意をなしたと傳へられ時局は中央對西北より漸く中央對地方に別れつゝあり蔣介石氏の一進一退が重要視せらるゝに至つた

◇全滿馬術大會◇
けふ好日和に賑ふ

滿鐵馬術部主催本社後援の第二回全滿馬術大會は電國下で二十日午前九時より開始されたが、之より先き委員長田滿鐵行氏の乘馬檢閱があつて、馬場馬術の第二班個人競技から同第一班、同團體競技、障碍飛越（第二班個人競技）同第一班、同團體競技を終つて休憩晝飯を摂つた。何しろ馬が抽籤であるため馬と騎手の氣合が合致せず概して競技は振はなかつた、しかし障碍飛越個人競技に於ける大連警察署黒岩巡査の妙技は五千の觀衆を醉はせ急霰の如き拍手を送つた、午後は關東軍司令官も臨場して熱心に參觀したが各種餘興は一般觀衆の興味をそゝり寒い風にも拘らず頗る盛況であつた【寫眞は會場所見】

宋哲元氏等再び蔣氏に下野勸告
第二次通電を發して

【北平十九日發電】宋哲元氏等西北將領は去る十七日西安から國民政府に左の六ケ條を承認せば軍事行動を中止すべしとの第二次通電を發した
一、蔣介石は直に下野を聲明すべし
二、國都を北平に還すべし
三、政府を改組すべし
四、閻錫山を國府首席とし時局收拾國務を總攬せしむべし
其他二項で右通電は閻氏の命により電報局で押へられてゐる鄭州方面に於ける戰況捗々しく進展せざるは宋哲元氏が右通電に對する蔣氏の通電を待つてゐるためならん

我全權の通譯
乾精末氏が有力

【東京廿日發電】軍縮會議に出席する若槻全權の通譯は目下政府で銓衡中であるが最も有力な候補者として乾精末氏があげられて居る

日魯經營方針

【東京十九日發電】日魯漁業は十九日の重役會に於いて來年度の經營方針に就き協議した結果
一、事業計畫は縮小せず
一、配當は一割の見込み
一、重役の異動は當分行はず
その他借入金、不良財源の處置等に就き方針を決定する處あつた

ダリバンクの帳簿を押收
支那側が實力を以て

【ハルビン特電十九日發】ダリバンク閉鎖後貸出金回收整理につき支那側は金融紊亂の名の下に同行の保管委員會を組織するとを決定に設けよと訓令し十九日午前十一時突如支那官憲は巡警十數名を率ゐ自動車數臺で鮮銀前の同行に到り會計を閉鎖し帳簿を檢査した上回收せるチツケを押收引揚げたが勞農整理委員は無抵抗で其要求に應じた

赤系露人を壓迫
支那側が報復的に

【ハルビン特電二十日發】支那側では國境における勞農軍の襲擊に憤慨し、大々的に東鐵沿線の赤系ロシア人を放逐する方針で、ダリバンク整理に殘留したボグレツキー氏以下の委員が若し今回の命令に少しでも抵抗する態度があらば斷然拘引し松浦鎭の監禁處に叩き込む方針であると、尚今後赤派に對する壓迫の手は益々苛酷となるだらう

在滿邦人は餘り萎縮し過ぎぬか
不景氣の聲に脅やかされ
藤山日糖社長の談

滿鮮各地を巡歷し十六日以來滯連中の貴族院議員日糖社長藤山雷太氏は鷲見上海支店長外四名を隨行し二十日出帆の奉天丸にて上海へ向つたが埠頭には石田三井支店長山口郵船支店長外各實業家等が見送つた、藤山氏は語る
滿洲に於ける邦人は皆熱心に活動しつゝある事は大いに敬服するが近來徒に不景氣の聲に脅やかされて必要以上に萎縮してゐる傾きが無いかと思ふ、南京に於て來る二十八日蔣介石氏に會見する約束になつてゐるが、特別な用件があるわけで無く種々會談した上相互の意思疎通を圖る爲で先般奉天に於て張學良氏に會見した如く膝突き合してお互の胸襟を打明けてみれば大に了解するところもあり得るところもあるだらうと思ふ、東京以來約束の佐分利公使にも會見するが内地に歸るのは十一月下旬になるだらう

闗東廳でも愈よ輸出補償を實施
豫算廿三萬圓を計上

闗東廳では明年度に於て愈々輸出補償制度を實施すべく既に五年度豫算に於て二十三萬圓を計上要求することゝなつた而して一面 **今期議會** は政府も解散を豫期してかゝり他面緊縮時代の折とて果して本省豫算の計上を見るやも不明であるので闗東廳の計畫通り實施を見るや否やは頗る疑問とされてゐるが豫算通過の上は勅令を初め銀行其他の準備行爲は出來得る限り早急に終つて明年十月より施行の内地法より却つて早く實現すべしと意氣込んでゐる、而して右運用に關する勅令案の内容は大體に於て内地法と類似したるもので銀行と協定して銀行をして **露支貿易** の取引手形を割引せしめ損失したる際の補償をなすのであるが補償率は内地の八割に對し資金關係其他から多少の緩和を圖り八割五分乃至九割の程度となる模樣である

西部沿線支兵頻に掠奪

【ハルビン特電二十日發】東鐵西部沿線駐屯の支那軍隊は給料未拂が滯ほり勝ちなので掠奪する者多く馬匹、糧秣が徵發されたもの、或は家畜類を盜まれるなど住民は惱まされてゐるが、中には紙幣の兩替を要求し隙を見て元も子も掠拂ひ逃走する者あり奉天軍が最も惡辣であると

國庫債券發行

【東京十九日發電】政府は十二月一日償還期限の五分利國庫債券ス號三千七百九十九萬八千九百二十五圓借替のため、五分利國庫債券額面四千萬圓を發行する事になつたが、其の條件左の如し
一、發行價格 現金九十七圓五十錢、代用九十七圓
一、償還期限、昭和十七年一月迄（十二ケ年半）
一、利率 年五分
一、應募申込み 十一月十三日

專門學校入學檢定

闗東廳の第八回專門學校入學資格檢定試驗は來月中旬頃より施行さるゝ筈であるが本年は本廳及大連奉天の三ケ所に於て行ふことゝなる模樣である

英米宣教師來滿

英米男女宣教師一行十三名は二十日入港のばいかる丸にて來連したが一行は遼陽、撫順に散在する前任者と交替する爲め夫々任地に向つた

人事

▲島屋進治氏（本社上海特派員）廿日奉天丸にて赴任
▲由利元吉氏（滿鐵庶務部員）二十日入港のばいかる丸にて家族同伴歸連
▲上西勝氏（山邑酒造株式會社取締役）同上
▲片桐末吉氏（滿鐵運輸部員）家族同伴同上歸連
▲黒田誠氏（國際運輸專務）二十日出帆の奉天丸にて青島へ
▲鷲見五郎氏（日糖上海支店長）同上
▲江越頂孝氏（同京城出張所長）同上
▲三浦計兵（同朝鮮支店理事）同上

滿日漫話
緊縮　茶目坊

教師「なぜノートを作らないで本に書きこむんです、あんなに云つてもまだわかりませんか」
生徒「いゝえ先生、僕は緊縮方針をとつて居るのです」

天氣豫報

廿一日（西の風）晴れ一時曇り
日出 六、〇八 日沒 五、〇八
滿潮 前一一、四〇 後一一、五五
干潮 前五、四五 後五、三〇

日本選手大いに振ひ 競技は益々白熱化す

人見、南部兩選手新記錄を出す

日獨支競技第二日

日支獨競技大會第二日目も滿洲晴れした絶好の運動日和でしかも日曜日に惠まれて北陵運動場への道路は自動車馬車人力車等がギツしりとつめられ車の動きも自由でない程大混雜を呈してゐる、沿線各地遠くは長春大連からも今日の競技を見んものと集る人々で流石に廣いメインスタンドも競技前既に滿員となつた、午前十時頃先づ日本選手より入場して例の如く輕いウオーミングアツプを始めた、競技は豫定より卅五分遲れて十時卅五分女子六十米より開始された、選手は寒さの爲可成り閉口してゐるが何れも元氣旺盛で人見絹枝孃先づ六十米で世界新記錄を出し滿洲の南部選手は走巾跳で京城で作つた自己の日本新記錄を更に新たにして日本最高レコードを作る等競技は益々白熱化して來た【寫眞は人見孃】

午前中の成績

女子六十米 一着人見絹枝(七秒五)世界新記錄、二着高見靜子、三着孫桂雲、四着井上(滿洲)

三回のフライデイングの後一齊にスタートし人見豫想通り一着、高見は三十米近くで孫を拔き二米の差で二着となる、一、二着の差三米、人見の記錄は橋本靜子の日本記錄は勿論佛蘭西のラデイロートの七秒六の世界記錄を破り日本女子のために氣を吐いた

四百米 一着ストルツ(五一秒一)二着エンゲルハルト、三着木内清(内地)四着濱田常盛(滿洲)

各國二名づゝ參加し木内スタートから猛烈なるピツチを擧げたが獨逸依然强くグン〜出てエンゲルハルトは最後の十五米でストルツに拔かれ一米の差で二着となる、木内は更に五米遲れ濱田木内の差二米【寫眞はストルツ】

走巾跳 一等南部忠平(七米五五)二等ケツヘルマン(七米四二)三等傅寶瑞(五米八二)四等張德彰(五米六八)

日本は南部一人出場ゲツヘルマン二回目に七米四二を跳んで氣を吐いたが南部は六米七三、七米二三と次第にレコードを上げ四回目に七米五五を飛んで日本公認レコード七米三八は勿論京城での七米四五を遙かに破り驚異的の日本新記錄を出した、ラデウイヘルは二回目にファアルし棄權した

百十米高障碍 一着トロスパツハ(一五秒三)二着ラデウイヘル、三着織田幹雄、四着藺鼎華【寫眞はトロスパツハ】

一齊にスタートを切り第六ハードルまで織出、トロスパツハ、ウイル併行、その邊より鶴岡猛烈に迫り第八ハードルに於て完全に拔いたがハードル三箇を倒し失格、織出は僅一つの差にて三着

槍投 一等モレス(六一米)二等住吉耕作(五七米九三)三等川野遠也(四八米七三)四等伊藤清司(滿洲)(四六米六九)

支那の四名は三十米臺を投げモレスの記錄は三回目、住吉の記錄は四回目であつた、獨逸はモレス一人出場【寫眞はモレス選手】

糞尿の處分に市が大惱み

運搬船の船着場を失ふので 關東廳と對策を講究

大連市民が排出する一ケ年間の糞尿は實に二十五萬石といふ量に上り現在では西濱町東寺兒溝の兩海岸から**船積みに**して金州、周水子地方の農家肥料用に大部を振向け殘りは沙河口の肥壺に溜、汽車で旅順に運び或は北崗子の乾糞會社に無償で拂下げると云つた四方面の吐き口があるので目下の處比較的順調に夫々始末をつけられてゐるが最近に至りこの糞尿始末の前途に一大暗影が投ぜらるゝにつ至たので大連市では岸にある約五十坪宛の糞尿船の船付場が近く前者は埋立工事及滿鐵貨物線の敷設で後者は又埋立工事の進捗に伴ひ將來兩者共に失はれるであらうといふので關東廳でも目下對策を講究中である

旅順の支那街遊廓で嫉妬から無理心中

酌婦を出刄庖丁で滅多斬り 相手の船員も絶命

旅順支那街西町貸座敷一力方に於て二十日午前九時頃無理心中があつた、加害者は廣島縣豐田郡沼田東村目下大連入港中の第三乾坤丸船員三浦欄雄(二三)で殺された女は同家抱へ酌婦清こと高島テル子(二一)とて兩人は去年夏頃から馴染を重ねて居たが偶々三日前に第三乾坤丸は大連に入港したので三浦は十九日夜遲く旅順へ女の許を訪ねたところ女は既に先客があり三浦は離れに獨り寢せられ女が訪れぬので嫉妬を起し二十日午前八時頃支那町に出で出刄を買ひ求めて再び引返し廊下から清を呼び付け出會ひ頭に女の左肩骨上部に斬り付け續け樣に滅多斬りにし其場に即死せしめ己も自分の左頸部に出刄を突立て二十分後死亡した旅順署からは古川警部補が出張檢死したが邊り一面血の海と化し目も當てられぬ凄慘な狀景を呈して居た

うづらのお名殘

きのふ旅順の安値

秋の旅順今日此頃の朝夕はめつきり底冷を覺え、名物の鶉も逐日その影がなくなるので普通家庭の食膳には姿を見せず僅か料理店の一部に其名殘を見せてゐるが十九日朝來の北風で午後から一寸市場に現はれた爲め一羽七八錢と云ふ珍しい安價を示してゐるがこれが本年の終りであらう

大狼狽し 最近關東廳に向けこれが善後策につき陳情し來たが、それは前記西濱町寺兒溝兩海

盛大な落成祝ひ

けふ大商の道場開き

大連商業學校では豫て新築中の御大典記念武道場落成につき二十日午前九時半から紅葉町同道場に於て開場式を擧行來賓として神田東洋協會支部長代理、丸山第二中學校長、澄田彌生高等女學校長、須藤憲兵分隊長、各小學校長其他多數參列の上修祓に初まる神式に依つて式を行ひ校長の式辭挨拶來賓の祝辭等あつて式を終り直に道場に於て同校四、五年生徒及二、三年生徒代表の柔劍道の型あり、一方校庭では三年以下の生徒の擬馬戰を行つて寧祝の意を表し正午來賓一同饗餐の後午後より各中學校、滿鐵武道部、警察側等

國際競技グラフ

【上圖】五千米競技中の場内の光景【中左圖】歡迎の辭を述べる張學良氏【中右圖】入場式に於ける右から獨逸支那日本滿洲の各選手【下圖】砲丸投一等のヒルシユフエルト

玄海灘で汽船漂流

大連へ航行中

【門司特電二十日發】神戸國際汽船くらいど丸(五四四〇噸)は十九日午後六時空船のまゝ博多港を出帆大連へ向ふ途中同日午後十一時二十三分對馬神岬燈臺南方二十二度東方十八浬の地點でテールシヤフトを折つて舵が利かなくなり「毎時二浬の速力で漂流しつゝあるから至急救助を乞ふ」との無電が當地支店に來たので救助船那須丸は今朝五時現場へ急航しくらいど丸の今朝四時半漂流地點は北緯三十三度五十二分五十、東經廿九度廿五分で南風が吹いてゐると

來賓の來祝試合行はれ盛況裡に三時頃散會した

白系露人の救濟を計畫

米國財團と慈善團が

【奉天特電十九日發】アメリカ各種財團、慈善團においては今回支那各地に散在する白系露人のために大規模な救濟計畫を樹て白系露人の現狀調査方をニユーヨーク、インフオーメーシヨンビウロウを經て各關係筋に依賴して來た

日本刀を振ひ六人を殺傷

去つた妻の未練から

山口縣下柳井町の慘劇

【柳井廿日發電】山口縣玖珂郡柳井町無職片山富三(三七)は十九日午前五時頃二尺五寸の日本刀を攜へ同町園本實之助(五〇)宅に侵入電燈線を切斷就寢中の實之助妻よねに重傷を負はせ二男常雄(二一)を慘殺し實家に歸つて居る自分の妻みさ子(二四)の顏面にも切りつけ更に我子除(五)の顏其の他顏面に切りつけ重傷を負はせ更に隱居室に至り母すえ(七〇)に肩から一刀を浴びせ即死せしめ更に近所の岡本磨一方に飛込み同人にも頸部其の他に重傷させた騷ぎあり附近のものが協力遂に岡本方で取押へた原因は夫の性質荒き爲め實家に逃げ歸つたみさ子に未練を挽き遂に此の慘劇に及んだものであると

これでは何等その意味がないことになるので目下前大連神社社司で前分院長松山理三氏等が仲に入り極力境内外移轉方に奔走してゐる

大社教の分院移轉

問題となる

大連神社境内の大社教滿洲分院は從來も神社の尊嚴保持上是非とも移轉せねばならぬものとされてゐたので今回の大落營を機會に市役所々神社當局は頻りに移轉を促してゐるが、同分院はいつかな之に應ぜず僅に現在の東側から西側に移轉することだけを承諾したが、

育成快勝

ラ式州内豫選

全滿洲ラグビー選手權州內豫選大會は既報の如く廿日正午より大連運動場に於てレフエリー安藤タツチヂヤツヂ龍川西山で育成對大商の試合で皮切りされた育成始めより優勢前半に三點後半に六點を得九對零にて育成の勝利に歸した兩軍のメンバー左の如し

大連商業

	大連商業		育成
FW	(功)木塚、大高、鈴木、松木、深谷、鈴木、川口、永田、白小、中峰、永藤、安服部、澤田		川谷、原野、部原、島藤、原上、田田、中綱、安白、井多、島岡、山戶
HB			
TB			谷長、西阿、持上、崎川
FB	(邦)(忠)		

橫領犯人押送

大阪から琿春へ

原籍大阪府三島郡吹田町一三三三草野直(三〇)は詐欺橫領犯人として二十日入港のばいかる丸にて間島總領事館琿春分館に送る爲大阪大滿警察署より押送されて來たが同日廿一時三十分水上署內野巡査部長が附添ひ安東に護送した

公衆便所存置

紛議に問題になつた山縣通及紀伊町の公衆便所は大連市役所及大連警察署の調査により撤廢することは一般市民が不便を感ずるとの理由により各々板圍ひをなすことにより存置することゝし手入れ中であると

神明高女生

天津を見學

【天潮丸無電廿日發】大連神明高女見學團一行は風波强けれど至つて元氣で廿日午前十時天津に上陸し直ちに市內見學する筈である

・・・直輸入の洋酒店・・・元バイジス商會支配人吉永八郎氏は今度浪速町三丁目正金銀行裏手に直輸入の洋酒店を開き傍ら一般洋酒類のためカクテールバーも同時に開店し

コドモページ

童話 樂園の破壞者（上）

近藤義長

高い〳〵あるビルヂングの屋上です。あたりの景色は一望におさめられます。風なごやかに波一つ無い港に靜かに碇泊してゐる數隻の船、その遙か彼方に薄雲をついて聳える紫色の山、それはまるで美しい一幅の繪の樣です。

此のながめのよい屋上には、古くから全く恐れと云ふものを知らずに自由な生活をして居る十數羽の鳩がすんでゐました。毎日々々心ゆくまで遊びまはつても少しもじやまをする者がないのです。野原や山に聞く樣な空氣銃の音もしません。

「此處はいゝねえ、すこしも恐くないもの、ほんたうに面白いなア」と一羽の鳩が他の一羽に云ふのです。事實彼等は本當に幸福さうでした。此處は彼等にとつては何よりの樂園と云はねばなりません。

「さあ、又遊びに行きませうよ」朝の食事が終ると皆んな斯うして連れ立つて遊びに行くのでした。屋上の邊りを愉快に飛廻つて疲れると歸つて來て横になるものもあり、又御友達とふざけるものもあります。

「ねえ如何して此處には惡い人が來ないのでせうか」

「さうねえ、よそに居るとすこしも油斷が出來ないがほんたうに此處は私達の樂園ですねえ」

「さうですよ、さあ思ひ切り唄ひませうよ」

さう云つて手をつないで高らかに唄ひ乍ら飛んで行く鳩達、その皆んなの顏には何とも云へない喜びの色があふれてゐます。傍に此の樣子を見てゐた私も思はず心に祈つてやるのでした「どうぞ何時までも〳〵斯うして樂しく生活の出來る樣に」と

×

ところが或る日、この幸福な樂園に大へんなことが起つたのです

兒童の作品

哀れな「ぼこ」

松林小學校五年 遠井光子

ぼこはうちの犬であつた。ぼこといふ名は私がつけてやつた名である。

ある夜ぼこの一大事がおこつた。それはぼこが人力車にひかれたのだつた。ちようど私はお母さんとおふろにいつてゐたのでかへつてきたら、このしまつなのでびつくりした。私たちがかへつてきた時はもうことぎれてゐた。ぼこは一ばん毛色がきれいでしたが、つめたくなつてよこたはつてゐるやうすはほんとうにあはれでした。私はぼこをだいておもひきりなきたかつたが、がまんをしたその日のばんロシヤ町にながしにいつた。ながしてかへる時こゑをはりあげてなきたかつたが又がまんして小さいこゑですゝりないた。私はかみさまにぼこがこんどうまれかはるときは人間にうまれるやうにそしてぼこのしがいをにいやうにひろはれないやうにいのつた。おじさんもお母さんもうんめいだといつてかなしみをまぎらしていらつしやつた。ほんとうにぼこはあはれなうんめいの犬であつた。それがあつてからだいすきなろしや町はとぼのうたをうたはなくなつた。

評＝愛犬ぼこの死に對するかなしみがほんたうにお上手に描かれてゐます。

ニドメノ大チヤンノタンケン（123）

ハルミチ作　ジラウ畫

メラスハ　コノヤウニシテヤウヤク　ヒトクヒドジンノ　テカラ　ノガレルコトガ　デキマシタガ　コンドハ　オヒメサマノ　ミツカラナイコトガ　シンパイニナリマシタ。」

大チヤンハ　イロ〳〵　ナグサメテ「センスイテイガ　ウゴクヤウニ　ナッタラ　サガシダシテアゲヤウ」ト　ヤクソク　イタシマシタ。」

ソコデ　メラスハ　大チヤンノセンスヰテイガ　ウゴクヤウニナルマデ　オヂサンヤ　大チヤンノ　ケライニ　ナッテ　オテツダヒヲ　スルコトニ　ナリマシタ。」

教育

兒童遊園と・そのプラン……（十一）

關東廳體育研究所主事　山本壽喜太

之れは幼兒遊戲の中心をなす器械である。吾々がどうしてブランコに乘ることを好むかと云ふことは一寸わからないのであるが、プレー研究の權威者ジヨセフリー氏は「ブランコの愉快は吾人が樹上生活の回顧である」とし、カーチス氏は猿の習性に見て振ると云ふ事が、彼等の森林生活に必要であると云ふ點から許りでなく、振ることそれ自身が彼等を愉快ならしめると云ふ點から、好まれるのであると云ふ事を發見した。それと子供等の遊戲に於て一本の吊繩は優に正規のブランコと同樣兒童の愉快を滿足せしめると云ふ事實に立つて搖ことの愉快を認めた。

ブランコにも色々の種類がある幼兒用兒童用の、或は木製或は金屬製のものもあるし、乳幼兒用の椅子ブランコもある。

ハンモツクは見方によれば一種のブランコである。椅子ブランコは三歲から六歲頃の幼兒に最も喜ばれる。

ブランコ枠に對する注意

A木製のもの。

1 地中にある部分の周圍を三尺許りコンクリートで固めて腐敗を防ぎ、堅固さを增す。

2 コンクリートは地上一尺許り固める必要がある。

3 コンクリートには少量の明礬と油とを混合する（排水のため）

4 柱は腐敗を防ぐためクレオソートを注入すること。

5 大梁は丸木が可とし、上面はトタン張りとし雨水の侵入を防ぐこと。

B金屬性のもの。

永久的なものであるから、却て經濟であり安心である。尚木製の如く不細工な感じや、馬鹿に大きいと云ふ樣な事もないので最近の趨勢は金屬製のパイプ式を用ひてゐる樣である。

△ブランコの綱か鎖。

衝突の際の危險を除くためなる可く輕く作ること。この點からマニラ麻（太さ八分）が最も普通に用ひられる。この場合は最初にのびを豫想して縮めておくこと。麻繩も良いが水にあふと弱いから毎日時間外になつたら取外すこと。

金屬性のもの即ち鎖は麻繩より劣ると云ふ點から現時餘り使用されぬ。

1、振り具合が惡い

2、運動量多く危險である

3、暑熱寒冷缺點を有す

若し鎖を用ふとすれば、犬をしばるに用ふる樣な細い丈夫なものが良いとされてゐる。

鎖の長所としては——亞鉛引に於ては錆びないこと。切りとれないこと。伸びないこと。屋內に取り入れる必要なきこと

▽大廣場のレコード競技會

ブルのお母さんと赤ちゃん

大廣場小學校のレコード競技會

盛んに新記錄が出る

大廣場小學校では十九日午前十一時十分から同校の運動場でレコード競技會を開いたが新記錄續出し次の人々が本年のレコードホルダーとなりました。

△ランニング（一〇〇米）——單位秒——

六男佐々木一正（一四、八）六女井上靜子（一五、五）五男江口良夫（一五、五）五女伊藤幾久子（一五、八）四男湊祥一（一五、六）四女三田茂子（一六、七）三男吉野五郎（一六、一）三女西尾道子（一七、一）二男黑木繁（一七、二）二女岡田房子（一七、九）

△二〇〇米

六男緒方一美（三一、六）五男河島勝二（三三、〇）

△八〇米

一男伊藤圭一（一四、四）一女松澤朝子（一五、六）

△五〇米

六女中村益子（八、一）五女的場佳子（八、三五）四男石塚滿（八、一五）四女名越よし（八、五五）三男山崎剛（八、一）三女沖本富子（九、〇）二男島田謙二（八、九五）二女三田照子（九、四）一男室山謙（九、〇）一女水越綾子（一〇、四）

△懸垂

六男贄川節夫（一四回）六女山村郁子、寺畑常子（七回）五男岡田良繼（十三回）五女加藤久子（八回）四男藤平田晃（十七回）四女名越よし（十六回）三男千葉鋼（十六回）三女野崎清惠（九回）

△走巾飛單位メートル

六男佐々木一正（四、一四）五男河島勝二（四、〇七五）四男湊祥一（三、五二）三男大屋一彦（三、五三）六女日高チヨ子（三、五〇）五女合田綠（三、一〇）四女三田茂子（三、三七）三女池田壽美子（三、一二）

△投球（スポンヂボール）單位メートル

六男吉野眞太郎（五九、八〇）五男柏澤亮一（五〇、七〇）四男吉本光紀（四四、三〇）三男鈴鹿悟（四三、四〇）

△投球（バスケツトボール）單位メートル

六女內田カズ（一三、一）五女大屋宏子（一八、四）四女松田房子（一五、三）

平安異香 (145)

葉多默太郎作 中一彌畫

髑髏の革袋(九)

源八郎の郎黨の赤穴の太吉——これは源八郎が奇怪な校鍛の鑑を受けたことを知らず、春駒といふ犬の導きで叢地に被衣の女の行方を跟けて行つた男。これが一足先に歸つて、源八郎と勘兵衛を案じながら待つてゐたのだつた。

夏の短夜は既に明け初めて、部屋の燭が疲れたもの〻やうに、力なく瀬れてゐた頃である。

源八郎が竹垣の外に立つと、

「やあ、お歸んないまし」

太吉は庭へ飛び下りて折戸を開ける。

「大將、てつきり跟いておいでになると思つてましたに、何時の間にかあつし一人になつたんで……」

「おう、さうだらう。で、女の方はどうだつた」

「うまくゆきましたよ。お主様はどうでも、とにかくつきとめるだけはつきとめなくちやと思つたんで、春駒にひきづられて跟けて行くと河沿ひの道へ出たんで……」

「うむ——」

「そこで女は河原へ下りてしまつた——後で判つたんですが、道つてエものは一筋でどうも人をまくには都合が悪い、そこでだゞつ廣い河原へ下りて晦まさうつて肚だつたんだ。それがうまく當つて女を追つてゐた野武士のやうな野郎共はすぐ女を見失つてあらぬ方へ驅て行つたわけだが——此度くらゐ犬の有難さを知つたことはねェ。春駒が無暗にひつぱるんで、云ひなりについて行くと目の先に女の姿が見えた。有難てエと思つて跟けて行くと、女はすつかり野武士をまいたんで安心しきつた様子で再び山下へ引返して……」

「うむ——」

「さる邸へ、裏門から吸ひこまれるやうに入つたんだが、それがあなた様別當のお邸だ」

「勸修寺師輔様だな」

「さうなんで——ですぐ叩き起してお知らせしようと思つたんだが、どうもそれが外から逃げこんだのぢやなく、邸内の女らしい様子なんで、迂闊したことも出來ねエと思つてそのまゝにして歸つて來ました」

「それでよい、それでよい。向ふへ報さないでよかつたのだ」

「どういふ筋合でござりませうな、別當様の邸内の女房が忍んで狐の森なんぞへ行つて、そこへ野武士が現はれて追駈るなんて、どうも判らねエ」

「少時寝るぞ。勘兵衛が歸つて來たなら起してくれ」

「勘兵衛はどうしたんで?」

「さる人間を跟けさせてゐる」

「ぢや、また何かあつたんでござりますか」

「うむ。まあとにかく寝てからにしよう」

源八はさう云つて、太吉に床をとらせてそれへもぐりこんだ。入つたと思ふとすぐ鼾だ。石のやうな深い眠りに入つてしまう。

が、太吉に揺り起されたのは、それから半時もた〻ぬうちだつた。ぱつちり眼を開けると、枕頭にか・・・・らつけつの勘兵衛の、唐獅子のやうな顔があつた。

「勘兵衛か、どうだつた?」

訊くまでもなく、取すました得意らしい勘兵衛の顔が、首尾のよかつたことを物語つてゐた。そして源八郎に訊かれるのを待兼ねたといふ按排で、

「お大將、とんでもねェ大物だ」

と、目をくる〳〵させて息をはづませてゐる。

「二人の武士がのろ〳〵として入つたのが、お大將、驚いちやいけねエ淨海入道様の御殿だ」

「なに——?」

と思はず起きかけたが、源八郎にたと輕い微笑が泛ぶと、

「さうか」

と云つて横になつた。

被衣の女は勸修寺師輔邸に住まふ女房に相違ない。それが淨海入道の手のものと、伊賀専女さまの切石燈籠を介して何等かの情報を交しあつてゐる。その底に秘んでゐるのは何だらう?——

温習會評(下)

西川流の出し物は何れを觀ても小物ばかりで餘り華美ではなかつたが、藤間流の出し物に比較し衣裳[illegible]唄、三味線、鳴り物とも纏じて均整がとれてゐた。之れは檢番藝妓が傳統的に西川流のみを仕込まれて出演藝妓達も好く藝を呑み込んでゐた結果で、極めてあたり前な事であるが

◇

ソレに引換へ藤間流の出し物は大ものばかりで華美に行かうとした其處に失敗を招いた譯である。尤も藤間流の藤の字も知らなかつた例へば幼稚園の生徒に大學の先生が來て、而も短日の間にアレ丈け仕込んだのだから無理もない、またソレを什う悠う言ふのは少し酷評に當るかも知れない

◇

而し藝筋だけでもせめて本物をして欲しかつた「戻り駕」の二場にて宙釣りや髯森をやらず追込みにし「乘合船」を逆に行き才三、萬歳の臺詞を唄のゑんと鬪鷄にやらせ「四季の詠」で背景と唄と踊りをチグハグにやり、秋の背景に春の衣裳を着せ、冬の背景に夏の衣裳を着せる等は餘りに藝術を冒瀆してゐはしまいか

◇

われ〳〵は大金をかけて態々東都より一流の師匠を招んだのであるから嘸斬新な踊りを見せて吳れるものと期待してゐたが行つて見て始めて大なる失望を感じた(ウノ字)

噂話

何の彼のと揉めた温習會も破れるやうな滿員木戸止めで千秋樂となつたが▲一錢の評判を聞くのに斷然光つてゐたのは三味線では矢張り清香とおなつ▲唄では「乘合船」でおゑんの立が他の追從を許さぬ圓熟した咽喉を聞かして文句のないところ▲立方でもおゑんの藝を壓卷に一葉が光り百々勇が確なところを見せた▲最終日には恒例の師匠の踊は藤間がおゑんと愛子の後見で「老松」を踊つて流石勸西郎師匠と觀衆を得心させ▲西川は鯉三師匠がお得意の常磐津「山姥」でスッキリした枯たところを見せて立派なお師匠さん振り▲結局はあれだけ唄つて踊るおゑんを非職しても藝が承知せぬおゑんをナンバーワンに數へるのに文句はあるまい▲今度の温習會で認められたのは笑香だらうとの噂をそのまゝ

八百米突リレーを最後に 日獨支競技大會終る

優勝各選手にカップを授與 第二日午後の成績

日獨支三國對抗國際競技第二日目は廿日午前十時二十分より擧行され無事八百米突リレーを以て午後四時競技を終り選手一同は各國々旗を擁してスタンド中央本部前に整列し劉風竹東北大學副校長閉會の辭を述べ滿鐵總裁奉天日本總領事關東長官奉天獨逸領事滿洲新報寄贈のカップを各國選手優勝者南部、エルドラッヘル、劉長春及び女子の高見靜子(人見嬢辭退)五千米突の北本各選手に授與し各競技四等迄の選手にも賞品を授與し同五時無事閉會した成績左の如し

百米 一着エルドラッヘル(一〇秒五)二着劉長春、三着阿武巖夫、四着田中稻夫 スタートで阿武非常によくエルドラッヘルと並行したが劉長春七十米頃よりラストスタート物凄く阿武と殆んど同着で二着となり一、二着の差一米、田中三着も一米餘の差【寫眞はエルドラッヘル】

棒高跳 一等ウエゲナー(四米〇五A)二等西田修平(三米九五)三等織田幹雄(三米七五)四等伊藤清八郎(三米六〇) 日本は内地二人滿洲一人參加、ウエゲナーは四米〇五を四回目に越えアルファつきで止め織田三米八五をおしくも失敗【寫眞はウエゲナー】

高見必死に孫を追うて九十米で孫をぬき一米の差で二着となる津田は三着と二米の差、人見は自分が京城で作つた世界新記錄と同タイムを出す【寫眞は高見孃】

郎(三七米九四)三等白石達也(三六米八三)四等齋藤眞衛(三六米四八)

ヒルシュフエルト最初より他を壓して一等となり、齋藤氣乘りせず四等

千五百米 一等ボッヘル(四分十九秒)二等津田晴一郎、三等永谷壽一、四等汎雲龍 七百米頃永谷、津田、ボッヘルの順で一團となつて進んだが、最後のストレートコースでボッヘル猛烈にピッチをあげて七米の差を作り二、三着二米の差【寫眞ボッヘル】

女子百米 一着人見絹枝(一十二秒世界新記錄)二着高見靜子、三着孫桂雲、四着津田澤子 多少フライング氣味でのスタートとなり滿洲高見は後れてスタートの時に既に三米の差、五十米で孫を五米離し結局約十米の差で一着

四百ローハードル 一等ペルツァー(五十七秒八)二等柏木寶丸 柏木最初よりリードしたが後に力つき、第九ハードルでぬかれ、ラストハードルを過ぎてから差はさらに大となり七米差

圓盤投 一等ヒルシュフエルト(四三米〇四)二等板橋政次

八百米リレー 一着獨逸チーム(一分二十九秒五)ストルツ、エンゲルヘルト、ワイスエルドラッヘル、二着日本チーム西、阿武、南部、大澤、三着支那チーム ストルツはスタートよく、四米の差でエンゲルヘルトに次ぎ、阿武は約一米をつめ南部もよく追つて大澤に渡したが、エルドラッヘル懸命に走り、約六米の差で一着支那側は問題にならず

▲併しスタートは常に支那側選手がフライング氣味にやまをかけてスタートし而も支那の審判はそれを態と見逃すかの如くに見えるので、日本選手は皆非常に苦んでゐた、▲女子の高見が思はぬ苦戰をしたのも全くこのためである、又決勝審判では劉と阿部との二、三等の判斷に可なりの疑問があった▲支那側にはこうした國際大會の經驗がないためか場内整理はゼロとなり、役員は勿論のこと觀衆までがトラック内に入込んで、甚だしいのはフイールドの中を散歩してゐるものまであつたのは甚だ遺憾であつたが、結局支那としては運動會の氣分であつたのではあるまいか、兎にかく初めの嚴格な規定を守つてゐた者こそ全く迷惑を蒙つて了つた▲優勝カップ授與に際し人見選手はこれを辭退し結局滿洲の高見選手が全部のカップを貰つたが、人見選手が恥かしさうにカップを貰つた高見選手の肩を輕くうちながら一緒に喜んだ光景は氣持がよかつた▲三國選手及び役員は競技會散會後學良氏招待の晩餐會に出席した

影響して選手のなかで氣分を削がれた人がかなりに多かつたことはレコードの惡かつた一つの原因とせう

雜觀

【奉天特電二十日發】本競技會は結局一種の運動會に終つたが人見孃の二つの世界新記錄・南部の一つの日本記錄を生んだとは何といつても一番大きな收穫であつた二つの世界記錄を作つた人見選手

女子選手の自重を望む 人見選手語る

……ある競技を行ひ人類の平和に努めたいと思ふ

昨日の國際競技
(上)ローハードル(右)南部選手の走巾跳(下中)六十米で人見 世界記錄を破る(左下)四百米の一着ストルツ選手

三國競技を終りて 意外の好成績を主催者として感謝 委員長劉風竹氏語る

【奉天特電二十日發】大會委員長劉風竹氏は張學良氏代理として今大會に關し大要左の如く語つた 今回初めて此のやうな國際大會を開き意外の好成績を擧げたことは主催側として眞に感謝する次第で、ドイツ及び日本の世界的選手を迎へた支那はたゞコーチを受けるといふ目的であつた自分達は政治的には何等關係なく眞のスポーツマンとして國際親善を圖りたいと思ふ、支那はこの競技會を好機會として今後度々かくの如き大會を開き自信ある競技を行ひ人類の平和に努めたいと思ふ

注目に値する支那選手の發達 監督デイム博士語る

滿洲の女子選手の感想といつても一緒に走つてゐるので分りませんが兎にかく今後益々自重し努力して欲しいと思ひます、何分今日の競技會が一たいに競技の進行その他兎かくゴタ〳〵とだらしのない氣分であつたのが日獨選手にも自然とその空氣が

ドイツの選手監督デイム博士は二十日グラウンドで通譯を通じて感想を語る 歐洲文明の立場から見れば支那の文明に多少の見劣りを感ずるやうに運動競技でも歐洲のそれに比べて矢張り見劣りがあつた運動の理解者學良氏に督勵されてゐる支那選手にも有望な人がかなりゐるから今後の發達は大いに注目に値する、日本選手に就ては競技會を開く毎にたゞ驚きを增すばかりです、獨逸選手は今度は寒さのため筋肉を傷めた者もあつて十分の働きの出來なかつたことは殘念である

最初としては好成績 森田監督語る

日本選手監督森田氏は語る 勿論不十分な點が多かつたが之が國際競技として最初のものであることを考へれば支那としては非常な好成績であつたと思ふ獨逸選手もかなり期待して來た模樣ですが審判などで多少辛抱してゐた、然し奉天では獨逸選手一名を東北大學で雇ひたいと云つてゐる程だから實際自分達としても油斷が出來ない、私達は二十一日撫順を見物し三時三十分發の汽車で獨逸選手と共に歸途に就きます

臺灣訪問飛行 壯途に上る 秋雨煙る中を太刀洗へ けふ愈よ大洋突破

【所澤二十日發電】處女航空路の開拓と大洋突破の新記錄を作るべき所澤、臺灣間二千六百八十キロの大飛行は二十日朝決行された、所澤は夜來の秋雨降り歇まず豐臟以東も皆雨結城山は西風百メートルの烈風との天氣通報あり途中の難航を氣遣はれたが、勇士の意氣は屈せず未明より準備に取りかゝり出發の命を待つ

各勇士は 愛機の前に整列し見送りの小磯整備局長畑參謀本部第一部長等と握手し野口飛行場指揮官の激勵的訓示を受けて四十一號機は加藤大尉操縦、齋藤中尉同乘、四十號機は花澤大尉操縦、中村中尉同乘し爆音高くスタートをきれば藤田中尉操縦の豫備機八號之に續き舞ひ上つた時に午前九時十五分三機は雁行して第一コース太刀洗に向け機影を沒した午後四時頃太刀洗着は廿一日午前六時三十分同地發臺灣に向け一路飛行を繼續する筈である

三機到着 無事太刀洗に

【所澤廿日發電】臺灣飛行第一コース所澤太刀洗間飛翔の途についた所澤飛行隊の八八式偵察機三機中花澤機と加藤機は本日午後三時十五分、藤田中尉操縦の八號機は同三時四十分何れも無事太刀洗に到着した

工大斷然元氣で大倶軍慘敗 七トライ五ゴールを得て無人の境を行く如し

全滿洲ラグビー選手權滿洲内豫選大會、大連實業對工大の試合は廿日午後二時半より大連運動場に於てレフエリー浦野氏、タッチヂャッヂ、都留、西山兩氏の下で開始されたが、工大の元氣素晴らしく斷然大倶を壓迫し前半に二トライ一ゴール、後半に五トライ、四ゴールを得て三十一對零にて工大大勝す

工大31 {八—〇 廿三—〇} 〇大倶

兩軍のメンバー左の如し

	工大		大倶
FW	田野内島福澤山島中		口川田咲出原井比
	岡藤木秀伊大津飯		野北内本黑北酒藤
HB	田見村田		田山
TB	太永小宮		桂有饒石
FB	水都		岡先濱

不景氣な酒釀界 上西氏の來連

山邑酒造株式會社取締役上西勝氏は朝鮮馬山にある燒酒工場視察の途次二十日入港のばいかる丸にて來連したが最近の酒釀界に就いて語る 内地の不景氣は全く深刻となり遂に本年度は内地に於ける我々同業者一同一割の減造を決議しました俸給一割減と言ひ何も彼も緊縮々々ですが私共は斯くしなければ本年末には必ず破産者が續出するのです

刑事と巡捕 重傷を負ふ 犯人押送の途中に サイドカーが顚覆して

廿日犯人捜査のため南關嶺に赴いた小崗子警察署のサイドカーが一名の犯人を警乘し午後三時過ぎ急速力で周水子驛近くを疾走歸署の途上トラックと擦違つた拍子に俄然モンドリうつて顚覆しカーは大破したがトラックは異狀なかつた警乘の犯人は擦過傷を負ふただけであるが、刑事風呂田改三、巡捕王錫財の兩名は虫の息となつてゐるのを急報により大連警察署の自動車で滿鐵醫院に舁ぎ込んだ、風呂田氏の負傷は膀胱裂傷で却々の重傷であるが應急手術を施したので生命は取止めるらしい、王巡捕は頭蓋骨折症で生命覺束ない模樣である、此の椿事のため小崗子署では署長初め大勢の同僚が病床に詰め切り容體を氣づかつてゐる

弔慰見舞金分配傳達 高山署長より

大連千代田廣場に於て兇賊のため殉職した大連警察署吉田巡査部長並に負傷した野田巡査の弔慰金、見舞金は左記精算書の通り好結果を得たので分配方法に付發起人會合高山大連警察署長の御立會の下に協議の結果次の如く贈呈することになり高山大連警察署長より傳達した

精算書
收入之部
一金參千六百六拾九圓九拾五錢 の弔慰見舞金

大洋　五圓
一金壹千五百四拾貳圓九錢 ○弔慰金
大洋　五拾圓
一金壹百貳拾四圓 ○見舞金
一金四圓參拾錢 ○預金利子
總計 金五千參百四拾圓參拾四錢 大洋五拾五圓
支出之部
一金四千八百八拾九圓七拾四錢、大洋五拾五圓 吉田巡査部長遺族へ贈呈
一金四百五拾圓 野田巡査へ贈呈
一金六拾錢 雜費
總計 金五千參百四拾圓參拾四錢 大洋五拾五圓

南米の大地震

【チリー、サンチヤゴ十九日發電】今朝六時五分よりパムパ、ユニオンに大地震あり死者一名負傷者數名を出した倒潰家屋多數に上り殊に硝酸加里ヒンウ工場の被害甚大である

婦人護身術講習會

婦人柔道護身術を沿線各地の婦人讀者に於ては直接講習のため滿鐵柔道教師山田行正六段を招聘することゝなり、今二十一日大連出發左記日割により各地へ出張三十日歸連する由

▲廿二日營口▲廿三日遼陽▲廿四日より奉天▲廿八日より撫順

支那古書畫展

朝鮮漢城に本店を有する中國骨董商古琳堂曲杰臣氏は、今回南支方面から多數の支那古書畫を持參、二十一日より二十四日まで北大山通大每館に於て觀賞展覽會を開くが、晉王羲之の大草宗岳飛の前後出師表を初め陳列點數百餘點同好者の來觀を歡迎すると

・・・・宮地嶽教大祭 聖德街三丁目の宮地嶽教會本院にては二十一日宵祭二十二日本祭で秋季大祭を執行すると

けふのラヂオ

昭和四年十月廿一日(月曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
自午後七時(電燈五十年記念祭夕)
一、ニュース
二、兒童科學講座 電燈の話 吉田信
三、唱歌 電氣禮讚の歌 大連高等音樂學院生徒有志 伴奏村岡樂童
四、講話 電燈五十年記念祭に際して 南滿工業專門學校長小山朝佐
五、平俗謠 イ、鴨綠江節 ロ、安來節 ハ、三味線小唄 五ん衛
六、文化喜劇 電燈 曾我廼家蝶兵衛 同君子 同三郎 同七 同千代 同蝶樂 同新蝶 同長蝶 同五郎蝶
七、落語 電氣の夢 櫻川敬助
八、料理献立
九、天氣豫報
十、ラヂオ體操

父 西田浩治儀豫而病氣の處養生不相叶二十日午後二時四十五分死去仕候間御通知申上候
追而葬儀は二十二日午後三時自宅出棺途中行列を廢し天神町常安寺に於て執行仕候
男 哲也
弟 平野耐介
親戚總代 吉田正朝
友人總代 世良六郎 正一

滿日地方版

奉天

日本商議總會に放行單問題提案
會議所議員會で決定

奉天商工會議所では十八日午後三時半から議員會を開催し左の如く協議決定した

一、放行單問題に關し日本商議定期總會に議案提出の件
右は放行單問題並に不當課税問題に關し十一月東京に於て開催される日本商工會議所定期總會に對し支那官憲の通商妨害に關する件の議題の下に提出することになり原案可決す

二、新入會者等級査定の件原案可決

獨野添書記長は放行單問題につき安東海關、領事館及び大連海關、關東廳と懇談をなすため廿日夜出發の筈、又篠崎大連商議書記長は放行單問題につき調査のため十八日來奉し同夜歸連した

巡捕、路上で賊と格闘
加勢者重傷す

十九日午前五時四十五分頃奉天葵町五番地路上に於て奉天署の一巡捕が三名の强盜を逮捕すべく格闘中萩濱町三番地王子元(二九)同陳子陽(二七)の兩名が通り掛り巡捕に加勢して大格闘中賊強盜は突然拳銃を發射し王子元の左大腿部に貫通左腹部に盲貫銃創を負はせ其隙に乘じて賊は南方に逃走した急報により奉天署では非常線を張り犯人の大捜査に努めたが遂に逮捕するに至らなかつた猶王は醫大醫院に入院せしめ加療中であるが生命危篤であると

支那軍副官が拳銃密輸

十九日午前七時頃葵町の兇賊事件で非常警戒中同田町第一警戒線に於て擧動の怪しい軍服姿の一支那人を認め身體檢査をなせる處彼はブローニング拳銃二挺彈丸百九十九發を所持してゐたので引續き嚴重取調中であるが彼は熱河省朝夕平房子第六十四師副官李春陽(二一)と稱し軍服姿を利用して拳銃の密輸を企てゝゐたものらしいと

浮浪青年送還

比睿某要人を暗殺すると稱して遂に奉天署の手に檢擧された伊藤清(二一)は十月一日大石橋より來奉驛前某朝鮮旅館に投宿し三圓を不拂のまゝ勞働救濟會の許に救護されてゐたが其間何の目的もなく他のものに對し某要人を暗殺するため來奉したと稱してゐたもので浮浪罪として奉天署に拘留中奉天には親戚は勿論知人等の頼るべき處もなく柄身で且無一文であるため藤巻、中田の諸氏から同情金を得て十八日午後の安奉線急行で郷里福島縣安積郡に送還した

町の便り

奉天臨時觀兵の千秋樂は十九日を以て終了したが土曜で好晴であつたので盛會を極めた

◇

八幡町組合教會では廿一日バザーを開催し婦人子供服その他多數の廉賣をなす由

◇

十八日午後八時頃ヤマトホテル前に於て昭和自動車商會運轉手寺田泉の操縱せる自動車を奉天タクシー運轉手王金銘の操縱せる自動車とが衝突し奉タクの自動車は百二十圓の損害を受けたと

◇

藤田滿鐵學務課長は太田關東長官寄贈の日獨支陸上競技大會優勝杯を持て十九日來奉した

◇

遼寧外交協會では對日對露交渉頻發し案件多き實情を報告のため近く代表者を南京に派遣すると

人事

▲坂西中將 十九日來奉
▲藤田學務課長 同上
▲藤根理事 十九日安奉線急行にて來奉
▲島前理事 十九日安奉線急行にて京城へ
▲東京學生柔道聯合團十九名 十九日來奉二十日撫順往復同夜長春へ
▲關東廳遞信講習所生徒六十六名 二十日來奉二十一日歸連
▲フレツレ氏(米國鐵道協會書記長) 十九日來奉
▲野添書記長 大連、安東各海關その他と放行單問題につき打合せをなすため二十日夜出發

安東

鮮人の仇討
狩獵中誤殺された父親の仇が加害者を撲殺

十六日厚昌郡内にて仇討ち慘劇があつた同郡七坪面大庫洞五〇七農金鴻南(二九)が十六日未明獵銃をかついで猪狩に出掛けて附近の森林中を跋渉中同じく狩獵に來て居た同郡同洞林鳳河(四一)を猪と見誤り一發の下に射殺したのに氣づき驚き逃走せんとするを被害者の長男林鳳祥(二一)が銃聲を聞き實父の許に馳せつけ加害者金鴻南の後を追ひかけ同人方に到りて親父の仇と許り棍棒を以て金鴻南の頭部を滅多打し頭蓋骨を粉碎し腦味噌が露出する程の重傷を負はせた急報に依つて所轄署では林鳳祥を引致目下取調中であるが重傷を負つた金鴻南は間もなく絶命した

支人の不法監禁事件

安東驛前通り某公署附屬建物內で支那人で陳某が債務不履行といふ理由の下に十五、六の兩日間鮮人を高手小手に縛し拘禁されてゐたと言ふ奇怪なる風評が傳はり安東署にては秘密裡に取調べを進め事實を確め目下關係者一同を取調べて居るが遂に賭博に所持金を捲き上げられ行方不明となつた怪事件と共に昭和の御代には珍しい事件である

安義雜聞

◇ 安東守備隊では來る二十二日守備隊裏の射撃場に於て射撃會を開催する事となつた

◇ 十七年間熱心に園兒の世話をなし園兒より母の如く慕はれてゐた滿鐵幼稚園の池田マツエさんは今回家庭上の都合にて同園を辭し家族一同大連の方に引揚げる事になり二十二日頃出發の筈であるが園兒の父兄は池田さんの辭任を非常に惜しんでゐる

◇ 義州郡水鎭面農李得成(三五)は本月十三日夜强か酒を煽り酩酊の揚句暴れ廻るので實父李景麟(六三)が我が子の不始末を責め顏面を毆打したるが氣に喰はぬと益々暴行をなし遂に自家に放火居宅を半燒せしめた其の筋では直に本人を留置取調中

長春

不逞鮮人が附屬地内で脅迫
居住鮮人の狀態を調査し獨立軍費と稱し强請

最に解散した正義府の殘黨たる不逞鮮人等は衣食に窮して盛んに地方農民を荒しまはつてゐたが、彼等の毒牙は更に長春附屬地内の鮮人に延ばされ鮮人は戰々兢々として業も手につかぬ有樣であるが中には彼等の兇刄を恐れて家財道具を引纏め引上げんとしてゐるものもある、不逞の一味は巧に附屬地內居住の鮮人と連絡をとり各戶の氏名、町名番地等を詳らかに調査し本月十日頃から朝鮮獨立軍費と稱して二百圓乃至五百圓の現金提供を迫り期日までに用意しなければ處罰すると稱し文句を並べてゐる、彼等は朝鮮革命軍第九隊長李鍾浴なるもの命令書を交付してゆくが多くは午前三時頃侵入し一日二三軒づゝ虱つぶしに脅迫し廻つてゐる、一味の首魁は多分城內の支那旅館に止宿し附屬地內の一味と連絡をとつてゐるらしいが警官の目を巧に晦ましてゐるので警察當局も手がつけられない、今の處被害額はさして大きくはないが鮮米所の如きは奧地に買出しに行く關係上內密で彼等の要求を容れてゐる模樣である

◇ 福本稅務司の市民送別會は十六日午後六時より公會堂にて開催されたが荒川會頭の挨拶に對し福本氏の謝辭あり頗る盛會裡に同七時過ぎ散會

劍道軍勝つ

長春鐵道軍一行は十六日同地發哈爾賓に赴き滿鐵俱樂部...勝して十八日歸長した

防火宣傳に消防演習
來る廿三日に

長春警察署及び消防隊は既報の通り廿三日に大々的防火宣傳をする筈だが當日は先づ午前九時に消防隊員は舊グラウンドに集合、中尾警察署長の檢閱を受け正午より消防隊員、警官、市中有力な新聞記者等滿飾を施した自動車數臺に分乘して市中を練り歩き警察官は各受持區內の各戶を訪問して防火宣傳ビラを配布し煖房の檢査を爲し午後三時から舊グラウンドに於て模擬消防演習を爲すと

市場會社小火

長春市場會社では十九日午前十時頃構內工事中のタールのタンクに火が入り小火を發したが消防隊がかけつけ直ちに消し止めた

北關夜話

長春座が閉鎖して充分長くなるが未だに借金の整理がつかないのでその儘だ▲尤も整理のつく範圍を越えてゐるから先づ株式會社長春座の復活は望みなし▲夫でも今度天勝が來ると云ふのでどう話が纏まつたか一回丈け開けるさうな▲經營者は誰でも構はぬから永久的に開けて貰ひたい▲演藝館だけでは兎角獨占振りを發揮していけない▲日活へ二館の時には三十錢か四十錢、特別興行で六十錢位であつたものが昨今はマキノや日活の古るくさい貰れ物を持つて來て何でもかでも時別興行で八十錢から一圓最低が七十錢だ▲あのぼろ家で維持費がさしてかゝる筈もなし足許につけ込まれちや市民がやりきれぬ▲やはり二館にかぎるテ、それとも警察で入場料を許可制度にするか

財務課長來公

財務課長源田氏は輸入組合打合のため二十二日來公丸福旅館に一泊二十三日八時四十分發の列車にて北行因に當地の輸入組合は近く認可業務を開始すべく目下之れが準備中

公主嶺

車夫を射殺し馬を盗む

市內川岸町二丁目二號地韓子臣方同居奉天省遼陽縣海城路家堡乘用馬車營業齊殿富(四一)は十六日午後二時頃鐵島驛附近に客待中二名の支那人來り懷德縣朝陽坡まで賃金現大洋二圓にて急行すべく命じたので之に承諾進行し目的地に近づくや乘客の一名は懷中より取出したる拳銃を發射左後頭部より右耳下に貫通銃創を負はせ齊を即死せしめた賊は馬車を路傍の柳林に放棄し馬二頭時價百六十圓を强奪逃走した

公陵雜信

軍務其他に多忙のため延期した司令官寺內將軍官民合同歡迎會を十六日午後六時よりやまとに開催盛會を張つた▲眞宗興正寺本山總務長青樹波水師は大和町興正寺に於て禮信徒祖先の供養法要並に靈夜二回の說教をなし十七日南下した▲公園會主催梅若流の謠曲大會は十七日の午前八時より公園やまとに開催二十餘名の出席午後六時閉會▲公主嶺洋畫研究會秋季大展覽會は十八日より二十日まで滿鐵社員俱樂部の樓上に開催出品百數十種とも傑作揃ひにて好評を博した▲署長會議のため出旅中の北野警察署長は奉天警察署新築警察署の祝賀會に出席二十一日歸署の豫定▲杵屋春子師匠の長唄温習會は二十日午後一時より師匠宅に開催

第四回 滿日勝繼碁戰

先 相先 番 宮武喜三太氏 / 湯淺唯二氏

●四一ロの五 ○四二トの十三
●四五ハの十六 ○四六ロの十五
●四九イの十六 ○五〇ルの十
●五三ヌの九 ○五四リの九
●五七トの八 ○五八チの八
▲國崎四段講評 黒五一惡し(い)迄に
●四三リの十 ○四四トの十七
●四七への十七 ○四八トの十六
●五一ルの九 ○五二ヌの十
●五五リの八 ○五六チの九
●五九への七 ○六〇への六
補ひて早く活形に就くを好とす

—【3】—

營口

水道電氣會社の電燈記念祝賀會
廿一日營口座で開催

營口水道電氣會社では米國エヂソン氏白熱電燈完成五十年祝賀會を二十一日には營口座で開催する、當日は日支洋約四百名を招待し來賓の主なるものは荒川領事、都商務會首席稅關長ビー、デ、ティスタル氏等にして餘興には支那女優の支那劇、武藏野藝妓連の蝶々娘、松月樓藝妓連の多摩川、静の家女優連のダンス、同千本櫻道行等ある筈、又支那側の需要者に對しては二十一、二の二日間營口市街小江樓に於て支那劇を觀覽せしむる筈、此招待人員約六千名と注せられる日本人需要者には二十二、三の二日間營口座に於て演劇を觀覽せしむ二十二日の分は松月樓藝妓の元祿踊、武藏野藝妓の松島、静の家女優連の義俠の鏡と白浪五人男二十三日の分は武藏野の蝶々娘松月樓の多摩川、静の家の江戶俠客と千本櫻道行等で招待人員千五百人に上るよし水電會社創立以來の大散財である

招魂祭は廿三日

營口神社にては二十三日午前十時から旭公園忠魂碑前の廣場に於て祭壇を設け招魂祭を執行すと

撫順

電燈數は州外一
盛んな電氣記念祭執行

電氣發明五十周年に相當するので二十日夜より二十一日にかけて撫順電燈部前には百ワット六十ワット數百燈の電飾を行ひ盛大な記念祭が行はれる、右白熱燈が撫順に始めてつけられたのは明治四十一年十一月十七日で當時は其數も實に寥々たるものであつたが現在は白熱燈數六萬八千八百燈に達し奉天を凌ぎ實に州外一である、大は七百五十ワットより小は十ワット等各燭光種々なるが撫順で最も多いのは三十燭光の四萬三千五百三十四燈で各燭光別に示すと次の如くである

燭光	燈數
七百五十ワット	五十燈
五百ワット	百十七燈
四百ワット	二百七十一燈
三百ワット	三十四燈
二百ワット	七百三十二燈
百ワット	五千九百七十三燈
六十ワット	九千五百四十三燈
五十ワット	十二燈
四十ワット	十三燈
三十ワット	前記の如く四萬三千五百三十四燈
二十ワット	四十二燈
十五ワット	一千九百四十二燈
十ワット	六千五百五十一燈
計	六萬八千八百燈

賊二名を逮捕

十九日午後一時頃第二發電所附近で逮捕した直隸省生れ現住所不定魏吉俊(三九)は共犯者王國山、劉德文等と共謀八月廿九日午前一時新市消費組合の鐵柵を乘り越え倉庫の施錠を破壞、ミシン機外三點時價三百五十三圓のものを竊取、十月五日午後六時三十分糧棧街より新市街に通ずる架設電線百二十米突を竊取した事を自白▲また十八日午後九時頃大山坑附近で逮捕したる遼寧省生れ住所不定龍德海(三七)は共犯者山東省生れ孫連發(三一)その他二名と共謀本年六月六日午前二時頃製油工場機械室に侵入發汽壓力計大小二十四點時價五百圓のもの及び十月七日午後十二時頃前記共謀製油工場東方六百米突の地點の電話線七百米突を竊取した外餘罪多數の見込にて目下取調中

加治屋委員送別會

瀋陽地方委員會委員と地方事務所員は合同して廿一日午後五時半から附屬地華興樓に於て奉天に榮轉する加治屋武盛氏送別會を催すと

白塔だより

金融組合の貸出開始に付ては村の小賣商人や小資本營業者は旱天に雨を望む位に鶴首して居た▲蓋を開てみれば何と二百や三百の端た金かと驚いた向や吾人は人物資産信用申分なしとうぬぼれて居た者で貸出高の少いに驚いた向もあらん▲輸入組合の二錢五厘に比し三錢八厘は高利と解する向もあらん然し之等は借る方が先づ冷靜に考ふれば總てが解決する筈▲輸組も金組も借ることのみに沒頭せず資金の運轉化に沒頭せねば村は借金のみ增して發展はせぬ▲消費組合の現金賣出しは目前に迫つた商人諸彥覺悟はよいかな▲消費組合の現金賣出しに驚いて居る由官吏の減俸問題が更に打擊▲消費節約結構、緊縮結構一層のこと全遼陽の經濟調査會でも組織して双方生きる方法を研究したら一致團結すれば實行可能の案も可なりあるでせうが

遼陽

金融組合で貸出開始
最高額五百圓

遼陽金融組合は關東廳から貸出資金到達加入者の審査も第一次分は評議員會に於て決定十一日から業務開始と同時に加入申込の有資格者に十九日迄第一回拂込みの通知を發した處發起人卅名を除き第一次加入者約六十名は期日迄に殆ど拂込みを了したが之と同時に借受申込み十九日迄に卅餘名に達し前日迄に既に貸出したる者九名あつた貸出金額は當人の人物生活狀態信用資産等を考査した結果に依るもので一率ではない最高五百圓最低二百圓程度である同組合の定款には擔保貸の規程もあるが理事者としては當分信用貸のみに止め擔保貸出しは時機をみて實行の方針であると

秋季招魂祭
廿三日に執行

遼陽の秋季招魂祭は廿三日午前十時半から忠魂碑前に於て執行當日の式次は
▲一同着席▲修祓▲献饌▲齋主祭祀詞▲齋主玉串奉獻▲祭主同上▲遺族▲師團長▲領事▲警察署長▲在鄉軍人分會長▲學校長▲一般代表同上

鞍山

二ヶ所に强盜

十九日午後五時五十分頃鞍山鐵西永樂町二丁目雜貨商欽分美かたへ各自拳銃を所持せる五名組の强盜が闖入し店主を脅迫して現金十五圓を强奪し更に隣家の某雜貨店を襲つて金五十五圓を奪ひ南方に向つて逃走した

老青兩軍試合

鞍山の老頭兒組對青年組との第二回スポンジ野球試合は十九日午後四時から小學校々庭に於て行はれ十一對三で老頭兒組優勝す

愛慾の窓(134)

戸川貞雄作 淺枝次朗畫

謎(六)

久彌が傳聽所に見出したのは、縊死を果すことが出來ず、神樂坂署に救護された美知子であつた。幸か不幸か、あの小森製版の製圖工で闘士である黒田に引取られて、巢鴨の外れの黒田の住居に起臥する身となつた。全くさうするより他には、彼女に身の振方はたかつた。弟の龍吉は、神樂坂署の手で再び三保の感育院に送還されたので、彼の方は片附いたが、美知子にはノメノメと死を決して出た家の閾を再び跨ぐことに、二度目に死を決するよりも困難なことであつた。で、一先づ黒田の親切な申出のまゝに彼の住居に厄介になつてゐるのだつたが、その間に事情を明らかにした黒田は、美知子の兩親を牛込の幽靈坂上に訪問して一伍一什を語つて諒解を求めた。母親はよろこんでひそかに黒田に對つて手を合せた。

「……死んだものと諦めてゐました。でも、何處かに生きてゐるやうな氣もしてゐたんですよ。どうも有難う御座いました。父の腹立ちの解ける日まで、それでは何卒よろしくお願ひいたします……そんな事情では、もう小森商事の方へ勤めるわけにもまゐりますまいが……この上は御親切なあなたにお縋り申す他はありません」

病み臥しがちな美知子の母親はさう云つて頻りに淚を拭つた。だが、冷酷なまで頑なに見える父親の縱は、黒田の親切に感謝するより前に

「……あれはもうわしの娘ではないのぢやから、どうなりともあんたの御隨意に」

さう冷たく云ひ放つたきりであつた。

黒田は寂しい思ひを抱きつゝ、彼等の前を辭し去るより他はなかつた。彼は小森英太のブルジョアとしての横暴や、小森英輔の不道徳な所行を美知子の父にも訴へて、美知子の不幸が何から起つたかを知つて貰ひたいと思つてゐたのだ。もつと大いなる公憤を、我々は美知子を責めるより前に、小森父子によつて代表されてゐるブルジョアの横暴や不道德に對して發しなければならないのだ。さう黒田は云ひたかつた。だが、勞働爭議のために働いてゐるといふ黒田の顏を、美知子の父親たる老牧師は、苦々しげに眺めて

「……汝の敵を愛せよ、といふ言葉がある。ゴルゴサの首の座に引据ゑられても、荊棘の冠の下で、イエスは誰をも恨み憤るやうなことはなかつたのぢや」

と、獨り語のやう云つたきりであつた。

――フン、汝の敵を愛せよ！かまはせやがらあ！自分の娘をさへ愛することの出來ねえ奴に、敵どころか！

黒田はよつぽど口に出してさう云ひ返してやらうかと思つたが、當分お孃さんのお體はおあづかりします、さう云ひ殘して出たのである。

黒田の住居は、西幕長屋の端で階下が三疊に六疊の二間、二階が八疊の座敷といふ、粗末ながら新築の借家であつた。黒田はそこに不良少年から救ひ上げて來た源公と二人で住んでゐたのだつた。美知子が一緒に暮すやうになると、よろこんだのは源公であつた。

「……有り難えぞ！これからおれが飯を炊かねえでもいゝことになるんだな、黒田さん！」

「はツはゝゝゝ、あんなこと云つてやあがる！」

と、黒田は笑つた。

「駄目だ〳〵！仁科君はお客さんなんだ！おめえさんに飯を焚かすなんて法はないだらう？源公！」

「……やれ〳〵！そいぢや黒田さん、早く仁科さんをあんたお嫁さんにしちまひなよ！はツはゝゝ！さうすりやア御飯たきだつて洗濯だつて仁科さんがしなけりやなるめえ！」

源公はさう云つてペロリと舌を出した。

「馬鹿ッ！ひつぱたくぞ！」

黒田は逃げ廻る源公を追ひ廻した。

美知子は微笑ましく、その子供らしい騷ぎを眺めてゐるのだつたが、やがて

「……わたしお客さんぢやァないわ、もちろんお嫁さんでもないわ。居候よ！だから御飯たきだつて洗濯だつてするわ」

さう云つて立ち上つた。

滿日文藝

投句家へ一言
月南

近頃滿洲の川柳界は一種の倦怠を感じて來た、之には種々の原因あるであらうが各吟社のリーダーとなる人々に所謂川柳熱が冷却したためではないかと思はれる、幸ひ滿日柳壇は毎月三題宛募集してゐるにも拘らず多數の投句家あり殊に毎回新進の作家の現れて來ることは喜ばしい現象である。それで本柳壇の權威を一層高むるため從來大連の先輩のみに選句をお願ひしてあつたが、前月から滿洲各地の諸先輩にもお願ひすることになり取敢えず旅順の島原蛙足氏(蛙足は誤り)本月は營口の片岡四迷子にお願ひしました處何れも心好く承諾して頂いたことは獨り滿日柳壇の誇りでなく滿洲柳界發展のため喜しいことである。次に募集句が締切後に到着するのが毎月相當ある、これは甚だ迷惑であるが選者へ再送しないことにしてゐる、それは選者が遠地のため再送となると選句上非常に迷惑をかけることになるそれのみならず多忙の職務にある選者に一層日時を遲延せしむる虞れがあるからです。それで各投句者は今後期日迄必ず御送附を願ひます。

「顏役」からの締切後の句を一寸整理して見ましたが中には五客三光に入るべき感吟澤山あるのです、之を無氣に捨てるに忍びないから茲に「雜吟」として各課の締切後の佳吟を採錄することにいたしました。

秋高馬肥の好季となりましたお互に作句に努め而して川柳の妙味を味ふではありませんか。

(第三種郵便物認可)(明治卅八年十二月十五日)
夕刊
滿洲日報
十月二十日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

輿論の反對熾烈に鑑み 減俸案撤回を決意か

昨夜濱口首相、井上藏相と密議 廿二日閣議にて決定

【東京廿日發電】濱口首相は十九日夜の井上藏相との密議に於いて輿論の趨向に鑑み一時的不評を忍ぶとも將來の禍根を斷つため減俸案撤回を決意し閣僚全部の歸京を待ち廿二日の閣議に諮るものと言はれて居る

反對氣勢には留意 撤回については考へてゐない 井上藏相密議後語る

【東京廿二日發電】井上藏相は十九日午後七時三十分濱口首相と約二時間會談九時三十分辭去したが左の如く語る

今日は自分から電話をかけて首相を訪問した譯である、減俸問題は大體新聞にある通りの樣な模樣であるが、今日邊り各省とも大した紛糾もない樣に思ふ減俸反對の狀態については充分注意はして居るが之をどうするかと言ふ事については考へて居ない、從つて撤回すると言ふ事についてもあまり考へて居ない、目下の處は會議で決定したものを變更する氣はない、司法部內の問題は俸給令の改正と異なり豫算を增加すれば良いのであるが之をなすや否やは最後の豫算決定の時でなければ判らぬ

撤回するも政治責任無し

【東京廿日發電】政府が一般官吏の減俸を斷行するに決するや各方面の反對熾烈となり貴院、樞府の政府に好感を有するものも最近該案の撤回を勸告する樣な形勢となつて來たので政府部內に於いても何等か政府の面目を失はずして撤回する方法につき考慮するものが出て來る廿二日の閣議には撤回意見も出るものと觀られるに至つた、而して政府部內では減俸方針は閣議で正式決定發表した事項ではあるが其性質は政府の單なる方針であり未だ勅令改正案を決定し上奏御諮詢等の公式手續を採つて居ない事であり若し其後の事情によつて政府が必要上既定方針を變更しても政府には何等政治責任を負ふべき筋は無いとして居る

地方民の多數は減俸に共鳴 總選擧に無影響と民政樂觀

【東京特電二十日發】官吏減俸は中央並びに大都市では關係者多く物議を釀し與黨政務調査會でも主として選出議員は減俸反對を唱へてゐるが、之に反し多數の意嚮は減俸率は緩和の必要あるも減俸そのものゝ趣旨には贊成を示してゐる、殊に地方の農村では大歡迎で政府が財政樹て直しのため自ら緊縮の範を垂れた誠意につき激勵してゐる、民政黨地方支部では福島鳥取其他十數ヶ所の支部より贊成激勵の電報が濱口總裁宛に來り、安達內相よりも宮崎支部大會にて官吏減俸案を披露した所大に共鳴を得た旨入電あり、此實情よりせば來るべき總選擧にて例へ都市の一部にて失ふ所あらんも地方民多數の共鳴を得、絕對多數を獲得すべきは明白で依然優勢を示し得るものと民政黨幹部は確信してゐる從つて與黨政府を信頼し其政策徹底に努める筈

撤回問題も考慮 減俸案作成と同時に

【東京廿日發電】濱口首相は減俸問題の反對を憂慮して十九日午後川崎法制局長官、鈴木書記官長を招き協議する處あつたが

一、大藏省に於いては総出金額を目標に立案するであらうが法制局に於いては何等之に囚はれる事なく社會政策的見地より立案する

一、減俸具體案は作成するが之と別個に撤回に關しても考慮する

一、來る廿一日の政務官會議に於いて撤回論につき意見を聽取する

其他につき重要協議を進めた

書記連も反對

【東京十九日發電】判檢事の減俸反對運動に刺戟され東京地方、區兩裁判所の書記等は十九日午後會議室に集合協議の結果間接に相當打擊を受けるを以て上司に反對意思を通告することゝなつた

東北軍隊の編遣準備 陳儀氏の使命

【ハルビン特電十九日發】南京政府軍政部次長陳儀氏一行四名は十九日朝八時來哈、グランドホテルに入つたが陳氏の表面上の使命は國境防備の東北軍を慰問するためといふも、事實は東北四省の軍隊の現狀を視察し編遣に對する下準備を行ふにある、氏は南京政府としては東鐵の管理權を回收せねばと露支交涉の餘地なしと語つてゐたが、反蔣運動の氣勢熾なる現狀では東北政權が何處まで南京政府の命令に服從するかは疑問である

支那鐵路局から英米へ留學生

【ハルビン特電二十日發】東北交通委員會では奉海、吉海、呼海の三鐵路局から十名の學術、技能優秀なものを選拔し英、米の二ケ國へ鐵道現業方面の技術研究のため特派することに決定し經費は各鐵路局から支給すると

日曜閑話

水到つて渠成る 功を急げば淵に墜ちん

政治家などいふものは、職分、職務柄な頭を持つてゐる。松田拓相、日支の共存共榮を論ずべく、日本と支那とは、同文同種などと、かたづける。同じ漢民族だつた、これを人種的に區分すれば、いろいろに分れ得られる。滿人もあれば苗族もあり、鮮卑人もあれば、トルコ族の血も滑つてゐる、まして同文などいふことは、全く程度の問題になり、全世界、同文ならざるなく、結局、同種ならざるなしといふことになる。ゴリラ族、手長猿族などに比較して。

◇

大坪流の馬術か何かで、鞍上人無く、鞍下馬なしといふ。何の藝、何の術にもせよ、一トたび悟入すれば、無我の境地を現す。「乘りつけぬ馬に神主のけそりて、あの宮で堂、この宮で堂」などいふのと異る。無我といふが、その境地は無でなく、むしろ空である。空は無にあらず。

◇

一休和尚、高須の遊女(今のカフエーのシヤンか)地獄に狎る。籬津の櫻塚の岐翁紹偵は、かゝ禪僧の實子なり。父一休の畫像に贊して曰く、

尺八聲々吹又吹、婬坊酒肆一生樣、蕭洒途轍少人蹈、眼見東南竟北西。

◇

「この悲願ましまさずば、かゝる淺間しき罪人いかでか生死を解脫すべき」と思ひて、「一生の間申すところの念佛は皆、悉く如來大悲の恩を報じ、德を謝す」と思ふべきなり」と、歎異鈔にあり。

「南無といふ聲のうちより身を投げて、阿彌陀は水の下にこそあれ」。これ、大氣疲勞時代の俳諧なり。

◇

鬼貫其角の句に十六夜や龍眼肉の唐衣。といふがある。さすがは其角である、龍眼肉の干たのぐらゐは知つてゐたのであらう。當氣遊園の登瀛閣で、荔枝の干たのを出した。多くは其角流に龍眼肉と思つてゐたらしい。いづれも江南、殊に廣東方面の產なれど、龍眼肉は荔枝に比し、似て非なるものなり。尤も、蘇子瞻の荔枝歎には、

十里一置飛塵灰、五里一堠兵火催、顚坑仆谷知枕藉、知是荔枝龍眼來。

といふてあるが、龍眼と荔枝とは全く異る。

漢武帝元鼎六年、破南越、建扶荔宮。自交趾移植有株於庭。無一生者。其實則歲貢焉。

白樂天の荔枝圖に曰く

生巴蜀間、……如離本枝一日色變、二日香變、三日味變、四五日外香色味盡去也。

これを以て驛傳馬遞、江陽、長安に運べるなり。當世ならば飛行機で空送といふところ。楊貴妃の時代、天馬、秋空を翔けるの飛機なく、

一騎紅塵妃子笑、無人知是荔枝來。

◇

然るに今は如何。臺灣のバナナ、鎭南浦の苹果、吾人の食膳を饒る。たゞドリアンの臭、パパイヤの淡を見ざるのみ、ライオン宰相一割減俸を發案して、世評たちまちに鼎つ。

◇

古き馬術書に、手綱を長く取候て臂の後へまはるをば、やつばち手綱と申して惡きことに申す。とあり。馬を御するは難く、小鮮を煮るもまた難し。功をあせり、鹿を追ふて山を見ずんば、危險この上なし。そこに手加減あり、老手にあらざる付燒刄の出來る業にあらず。井上藏相は、何といふても若く、生一本なり。

◇

事を爲すと、事の成るとは、自ら異る。水到つて渠成り、四川に雨降つて長江漲る。たゞ事の成るべく、事を爲さざるべからず。そんなことが出來ることか、出來ぬことか。ルッソーなどの自然に還れも、その邊と同工異曲。作爲はつひに不作爲、無作爲に劣るか。(一記者)

蔣氏愈よ獨力にて時局收拾を決意す

閻氏等討馮司令に就任を拒絕

【南京十九日發電】蔣介石氏は過日閻錫山氏を討逆軍北路總司令に、商震氏を第四路總指揮に、李服膺氏を五路總指揮に、傅作義氏を六路總指揮に夫々任命したが、右四氏は本日連名で就任を拒絕し來つたので蔣氏獨力で時局收拾をなすべく悲壯なる決意をなしたと傳へられ時局は中央對西北より轉じ中央對地方に別れつゝあり蔣介石氏の一進一退が重要視せらるゝに至つた

◇全滿馬術大會◇

けふ好日和に賑ふ

滿鐵馬術部主催本社後援の第二回全滿馬術大會は電國下で二十日午前九時より開始されたが、之より先き委員長田邊蔵行氏の乘馬檢閱があつて、馬場馬術の第二班個人競技から同第一班、同團體競技、障碍飛越(第二班個人競技)同第一班、同團體競技を終つて休憩晝飯を摂つた、何しろ馬が抽籤であるため馬と騎手の氣合が合致せず概して競技は振はなかつた、しかし障碍飛越個人競技に於ける大連警察署黒岩巡査の妙技は五千の觀衆を醉はせ急霰の如き拍手を送つた、午後は關東軍司令官も臨場して熱心に參觀したが各種餘興は一般觀衆の興味をそゝり寒い風にも拘らず頗る盛況であつた【寫眞は會場所見】

宋哲元氏等再び蔣氏に下野勸告

第二次通電を發して

【北平十九日發電】宋哲元氏等西北將領は去る十七日西安から國民政府に左の六ケ條を承認せば軍事行動を中止すべしとの第二次通電を發した

一、蔣介石は直に下野を聲明すべし

二、國都を北平に遷すべし

三、政府を改組すべし

四、閻錫山を國府首席とし時局收拾國務を總攬せしむべし

其他二項で右通電は閻氏の命により電報局で押へられてゐる鄭州方面に於ける戰況捗々しく進展せざるは宋哲元氏が右通電に對する蔣氏の通電を待つてゐるためならん

ダリバンクの帳簿を押收 支那側が實力を以て

【ハルビン特電十九日發】ダリバンク閉鎖後貸出金回收整理につき支那側は金融案員の名の下に同行の保管委員會を組織するとを決定に設けよと訓令し十九日午前十一時突如支那官憲は巡警十數名を率ゐ自動車數臺で鮮銀前の同行に到り會計を閉鎖し帳簿を檢査した上回收せるチツケを押收引揚げたが勞農整理委員は無抵抗で其要求に應じた

赤系露人を壓迫 支那側が報復的に

【ハルビン特電二十日發】支那側では國境における勞農軍の襲擊に憤慨し、犬養的に東鐵沿線の赤系ロシア人を放逐する方針で、ダリバンク整理に殘留したポグレツキー氏以下の委員が若し今回の命令に少しでも抵抗する態度があらば斷然拘引し松浦鎭の監禁處に叩き込む方針であると、尚今後赤派に對する壓迫の手は益々苛酷となるだらう

在滿邦人は餘り萎縮し過ぎぬか 不景氣の聲に脅やかされ 藤山日糖社長の談

滿鮮各地を巡歷し十六日以來滯連中の貴族院議員日糖社長藤山雷太氏は鷹見上海支店長外四名を隨行し二十日出帆の奉天丸にて上海へ向つたが埠頭には石田三井支店長山口郵船支店長外各實業家の見送つた、藤山氏は語る

滿洲に於ける邦人は皆悲觀し動しつゝある事は大いに[illegible]るが近來徒に不景氣の聲に脅かされて必要以上に萎縮してゐる傾きが無いかと思ふ、南京に於て來る二十八日蔣介石氏に會見する約束になつてゐるが、特別な用件があるわけで無く種々會談じた上相互の意思疏通を圖る爲で先般奉天に於て張學良氏に會見した如く膝突き合しておの胸襟を打明けてみれば大に了解するところもあり得るところもあるだらうと思ふ、東京以來約束の佐分利公使にも會見するが內地に歸るのは十一月下旬になるだらう

關東廳でも愈よ輸出補償を實施 豫算廿三萬圓を計上

關東廳では明年度に於て輸出補償制度を實施すべく既に豫算に於て二十三萬圓を計上することゝなつた而して一▲今期議會は政府も解散を豫期してかゝり他面緊縮時代の折とて果して本省豫算の計上を見るやも不明であるので關東廳の計畫通り實施を見るや否やは頗る疑問とされてゐるが豫算通過の上は勅令を初め銀行其他の準備行爲は出來得る限り早急に終つて明年十月より施行の內地法より却つて早く實現すべしと意氣込んでゐる、而して右運用に關する勅令案の內容は大體に於て內地法と類似したるもので銀行と協定して銀行をして

露支貿易

の取引手形を引受せしめ損失したる際の補償をなすのであるが補償率は內地の八割に對し資金關係其他から多少の緩和を圖り八割五分乃至九割の程度となる模樣である

我全權の通譯 乾精末氏が有力

【東京廿日發電】軍縮會議に出席する若槻全權の通譯は目下政府で銓衡中であるが最も有力な候補者として乾精末氏があげられて居る

日魯經營方針

【東京十九日發電】日魯漁業は十九日の重役會に於いて來年度の經營方針に就き協議した結果

一、事業計畫は縮小せず

一、配當は一割の見込み

一、重役の異動は當分行はず

その他借入金、不良財源の處置等に就き方針を決定する處あつた

西部沿線支兵頻に掠奪

【ハルビン特電二十日發】東鐵西部沿線駐屯の支那軍隊は給料が滯ほり勝ちなので掠奪する者多く馬匹、糧秣が徵發されたもの、或は家畜類を盜まれるなど住民は惱まされてゐるが、中には紙幣の替を要求し隙を見て元も子も攫ひ逃走する者あり奉天軍が最も惡辣であると

國庫債券發行

【東京十九日發電】政府は十二月一日償還期限の五分利國庫債券又號三千七百九十九萬八千九百二十五圓借替のため、五分利國庫債券額面四千萬圓を發行する事になつたが、其の條件左の如し

一、發行價格 現金九十七圓五十錢、代用九十七圓

一、償還期限、昭和十七年一月迄(十二ケ年半)

一、利率 年五分

一、應募申込み 十一月十三日

專門學校入學檢定

關東廳の第八回專門學校入學資格檢定試驗は來月中旬頃より施行さるゝ筈であるが本年は本廳及大連奉天の三ケ所に於て行ふことゝなる模樣である

英米宣教師來滿

英米男女宣教師一行十三名は二十日入港のばいかる丸にて來連したが一行は遼陽、撫順に散在する前任者と交替する爲め夫々任地に向つた

人事

▲島屋進治氏(本社上海特派員)廿日奉天丸にて赴任
▲由利元吉氏(滿鐵庶務部員)二十日入港のばいかる丸にて家族同伴歸連
▲上西勝氏(山邑酒造株式會社取締役)同上
▲片桐末吉氏(滿鐵運輸部員)家族同伴同上歸連
▲黒田誠氏(國際運輸專務)二十日出帆の奉天丸にて青島へ
▲鷹見五郎氏(日糖上海支店長)同上
▲江越貞孝氏(同京城出張所長)同上
▲三浦計氏(同朝鮮支店理事)同上

滿日話

緊縮 茶目坊

敎師「なぜノートを作らないで本に書きこむんです、あんなに云つてもまだわかりませんか」

生徒「いゝえ先生、僕は緊縮方針をとつて居るのです」

天氣豫報

廿一日(西の風)晴れ一時曇り
日出 六、〇八 日沒 五、〇八
滿前 一一、四〇 滿後 一一、五五
干前 五、四五 干後 五、三〇

日本選手大いに振ひ競技は益々白熱化す
人見、南部兩選手新記録を出す
日獨支競技第二日

日支獨競技大會第二日目も滿洲晴れした絶好の運動日和でしかも日曜日に惠まれて北陵運動場への道路は自動車馬車人力車等がギツしりとつめられ車の動きも自由でない程大混雜を呈してゐる、沿線各地遠くは長春大連からも今日の競技を見んものと集る人々で流石に廣いメインスタンドも競技前既に滿員となつた、午前十時頃先づ日本選手より入場して例の如く輕いウオーミングアツプを始めた、競技は豫定より卅五分遲れて十時卅五分女子六十米より開始された、選手は寒さの爲可成り閉口してゐるが何れも元氣旺盛で人見絹枝孃先づ六十米で世界新記録を出し滿洲の南部選手は走巾跳で京城で作つた自己の日本新記録を更に新たにして日本最高レコードを作る等競技は益々白熱化して來た【寫眞は人見孃】

午前中の成績

女子六十米 一着人見絹枝(七秒五)世界新記録、二着高見靜子、三着孫桂雲、四着井上(滿洲)

三回のフライイングの後一齊にスタートし人見豫想通り一着、高見は三十米近くで孫を拔き二米の差で二着となる、一、二着の差三米、人見の記録は橋本靜子の日本記録は勿論佛蘭西のラデイロートの七秒六の世界記録を破り日本女子のために氣を吐いた

四百米 一着ストルツ(五一秒一)二着エンゲルヘルト、三着木内清(内地)四着濱田常盛(滿洲)

各國二名づゝ參加し木内スタートから猛烈なるピツチを擧げたが獨逸依然強くグン〳〵出てエンゲルヘルトは最後の十五米でストルツに拔かれ一米の差で二着となる、木内は更に五米遲れ濱田木内の差二米【寫眞はストルツ】

走巾跳 一等南部忠平(七米五五)二等ケツヘルマン(七米四二)三等傅寶瑞(五米八二)四等張德彰(五米六八)

日本は南部一人出場ゲツヘルマン二回目に七米四二を跳んで氣を吐いたが南部は六米七三、七米二三と次第にレコードを上げ四回目に七米五五を飛んで日本公認レコード七米三八は勿論京城での七米四五を遥かに破り驚異的の日本新記録を出した、ラデウイヘルは二回目にフアルし棄權した

百十米高障碍 一着トロスパツハ(一五秒三)二着ラデウイヘル、三着織田幹雄、四着黴鼎華【寫眞はトロスパツハ】

一齊にスタートを切り第六ハードルまで織田、トロスパツハ、ウイル併行、その邊より獨軍猛烈に迫り第八ハードルに於て完全に拔いたがハードル三個を倒し失格、織田は胸一つの差にて三着

槍投 一等モレス(六一米)二等住吉耕作(五七米九三)三等川……

野逵也(四八米七三)四等伊藤清司(滿洲)(四六米六九)

支那の四名は三十米臺を投げモレスの記録は三回目、住吉の記録は四回目であつた、獨逸はモレス一人出場【寫眞はモレス選手】

糞尿の處分に市が大惱み
運搬船の船着場を失ふので關東廳と對策を講究

大連市民が排出する一ケ年間の糞尿は實に二十五萬石といふ量に上り現在では西濱町東寺兒溝の兩海岸から船積みにして金州、周水子地方の農家肥料用に大部を振向け殘りは沙河口の肥壺に溜、汽車で旅順に運び或は北崗子の乾糞會社に無償で拂下げると云つた四方面の吐き口があるので目下の處比較的順調に夫々始末をつけられてゐるが最近に至りこの糞尿始末の前途に一大暗影が投ぜらるゝにつ至たので大連市では

岸にある約五十坪宛の糞尿船の船付場が近く前者は埋立工事及滿鐵貨物線の敷設で後者は又埋立工事の進捗に伴ひ將來兩者共に失はれるであらうといふので關東廳でも目下對策を講究中である

旅順の支那街遊廓で嫉妬から無理心中
酌婦を出刄庖丁で滅多斬り相手の船員も絶命

旅順支那街西町貸座敷一力方に於て二十日午前九時頃無理心中があつた、加害者は廣島縣豐田郡沼田東村目下大連入港中の第三乾坤丸船員三浦繁雄(二三)で殺された女は同家抱へ酌婦清こと高島テル子(二一)とて兩人は去年夏頃から馴染を重ねて居たが偶々三日前に第三乾坤丸は大連に入港したので三浦は十九日夜遲く旅順へ女の許を訪ねたところ女は既に先客があり三浦は離れに獨り寢せられ女が訪れぬので嫉妬を起し二十日午前八時頃支那町に出で出刄を買ひ求めて再び引返し廊下から酒を呼び付け出會ひ頭に女の左肩骨上部に斬り付け續け樣に滅多斬りにし其場に取死せしめ已も自分の左頸部に出刄を突立て二十分後死亡した旅順署からは古川警部補が出張檢死したが邊り一面血の海と化し目も當てられぬ悽慘な狀景を呈して居た

大猿狽し

最近關東廳に向けこれが善後策につき陳情し來たが、それは前記西濱町寺兒溝兩海

うづらのお名殘
きのふ旅順の安値

秋の旅順今日此頃の朝夕はめつきり底冷を覺え、名物の鶉も逐日その影がなくなるので普通家庭の食膳には姿を見せず僅か料理店の一部に其名殘を見せてゐるが十九日朝來の北風で午後から一寸市場に現はれた爲め一羽七八錢と云ふ珍しい安價を示してゐるがこれが本年の終りであらう

盛大な落成祝ひ
けふ大商の道場開き

大連商業學校では豫て新築中の御大典記念武道場落成につき二十日午前九時半から紅葉町同道場に於て開場式を擧行

來賓として神田東洋協會支部長代理、丸山第二中學校長、澄田彌生高等女學校長、須藤憲兵分隊長、各小學校長其他多數參列の上修祓に初まる神式に依つて式を行ひ校長の式辭挨拶來賓の祝辭等あつて式を終り

直に道場に於て同校四、五年生徒及二、三年生徒代表の柔劍道の型あり、一方校庭では三年以下の生徒の擬馬戰を行つて奉祝の意を表し正午來賓一同晝餐の後午後より各中學校、滿鐵武道部、警察側等

國際競技グラフ

【上圖】五千米競技中の場内の光景【中左圖】歡迎の辭を述べる張學良氏【中右圖】入場式に於ける右から獨逸支那日本滿洲の各選手【下圖】砲丸投一等のヒルシユフエルト

大社教の分院移轉
問題となる

大連神社境内の大社教滿洲分院は從來も神社の尊嚴保持上是非とも移轉せねばならぬものとされてゐたので今回の大造營を機會に市役所及神社當局は頻りに移轉を促してゐるが、同分院はいつかな之に應ぜず僅に現在の東側から西側に移轉することだけを承諾したが、……に及んだものであると

玄海灘で汽船漂流
大連へ航行中

【門司特電二十日發】神戸國際汽船くらいど丸(五四四〇噸)は十九日午後六時空船のまゝ博多港を出帆大連へ向ふ途中同日午後十一時二十三分對馬神崎燈臺南方二十二度東方十八浬の地點でテールシヤフトを折つて舵が利かなくなり「每時二浬の速力で漂流しつゝあるから至急救助を乞ふ」との無電が當地支店に來たので救助船那須丸は今朝五時現場へ急航しくらいど丸の今朝四時半漂流地點は北緯三十三度五十二分五十、東經廿九度廿五分で南風が吹いてゐると

……來賓の奉祝試合行はれ盛況裡に三時散會した

白系露人の救濟を計畫
米國財團と慈善團が

【奉天特電十九日發】アメリカ各種財團、慈善團においては今回支那各地に散在する白系露人のために大規模な救濟計畫を樹て白系露人の現狀調査方をニユーヨーク、インフオーメーシヨンビウロウを經て各關係筋に依頼して來た

日本刀を振ひ六人を殺傷
去つた妻の未練から
山口縣下柳井町の慘劇

【柳井廿日發電】山口縣玖珂郡柳井町無職片山富二(二九)は十九日午前五時頃二尺五寸の日本刀を携へ同町國本廣之助(五三)宅に侵入電燈線を切斷就寢中の廣之助妻よねに重傷を負はせ二男常雄(一二)を慘殺し實家に歸つて居る自分の妻みさ子(二一)の額面にも切りつけ更に我子隆(五ツ)の頭其の他顏面に切りつけ重傷を負はせ更に隱居室に至り母すえ(七〇)に肩から一刀を浴びせ即死せしめ更に近所の岡本啓一方に飛込み同人にも頸部其の他に重傷させた騷ぎあり附近のものが協力遂に岡本方で取押へた原因は夫の性質荒き爲め實家に逃げ歸つたみさ子に未練を抱き遂に此の慘劇

これでは何等その意味がないことになるので目下前大連神社社司で前分院長松山毀三氏等が仲に入り極力境內外移轉方に奔走してゐる

育成快勝
ラ式州内豫選

全滿洲ラグビー選手權州內豫選大會は既報の如く廿日正午より大連運動場に於てレフエリー安藤タツチヤツヂ熊川西山で育成對大商の試合で皮切りされた育成始めより迫前半に三點後半に六點を得九對零にて育成の勝利に歸した兩軍のメンバー左の如し

大連商業

(邦) FW 木村、塚田、松永、木畑、川口、大高、鈴木、深谷、益田 HB 白井、小中 TB 峰、鈴木、谷、安藤、服部 FB 齊藤(忠)

育成

FW 川谷、谷部、原野、原島、齋原、上田、田原、崎川 HB 長西、西岡 TB 持上、中綱、安白、井多 FB 鳥岡、山戸

横領犯人押送
大阪から琿春へ

原籍大阪府三島郡吹田町一三三三草野直(四八)は詐欺横領犯人として二十日入港のばいかる丸にて間島總領事館琿春分館に送る爲大阪大滿警察署より押送されて來たが同日廿一時三十分水上署内野巡査引繼ぎ安東に護送した

公衆便所存置

最近問題になつた山縣通及紀伊町の公衆便所は大連市役所及大連警察署の調査により撤廢することは一般市民が不便を感ずるとの理由により各々板圍ひをなすことにより存置することゝし手入れ中であると

神明高女生
天津を見學

【天潮丸無電廿日發】大連神明高女見學團一行は風波强けれど至つて元氣で廿日午前十時天津に上陸し直ちに市中見學する筈である

直輸入の洋酒店

元バイジス商會支配人吉永八郎氏は今度浪速町三丁目正隆銀行裏手に直輸入の洋酒店を開き傍ら一般洋酒家のためカクテールバーも同時に開た店し

コドモページン

童話　樂園の破壞者（上）

近藤義長

高い〳〵あるビルデングの屋上です。

あたりの景色は一望におさめられます。風なごやかに波一つ無い靜い港に靜かに碇泊してゐる數隻の船、その遙か彼方に薄雲をついて聳える紫色の山、それはまるで美しい一幅の繪の樣です。

此のながめのよい屋上には、古くから全く恐れと云ふものを知らずに自由な生活をして居る十數羽の鳩がすんでゐました。毎日々々心ゆくまで遊びまはつても少しもじやまをする者がないのです。野原や山に聞く樣な空氣銃の音もしません。

「此處はいゝねえ、すこしも恐くないもの、ほんたうに面白いなア」と一羽の鳩が他の一羽に云ふのです。事實彼等は本當に幸福さうでした。此處は彼等にとつては何よりの樂園と云はねばなりません。

「さあ、又遊びに行きませうよ」

朝の食事が終ると皆んな斯うして連れ立つて遊びに行くのでした。屋上の邊りを愉快に飛廻つて疲れると歸つて來て横になるものもあり、又御友達とふざけるものもあります。

「ねえ如何して此處には惡い人が來ないのでせうか」

「さうねえ、よそに居るとすこしも油斷が出來ないがほんたうに此處は私達の樂園ですねえ」

「さうですよ、さあ思ひ切り唄ひませうよ」

さう云つて手をつないで高らかに唄ひ乍ら飛んで行く鳩達、その皆んなの顏には何とも云へない喜びの色があふれてゐます。傍に此の樣子を見てゐた私も思はず心に祈つてやるのでした「どうぞ何時までも〳〵斯うして樂しく生活の出來る樣に」と

×

ところが或る日、この幸福な樂園に大へんなことが起つたのです

兒童の作品

哀れな「ぽこ」

松林小學校五年　遠井光子

ぽこはうちの犬であつた。ぽこといふ名は私がつけてやつた名である。

ある夜ぽこの一大事がおこつた。それはぽこが人力車にひかれたのだつた。ちようど私はお母さんとおふろにいつてゐたのでかへつてきたら、このしまつなのでびつくりした。私たちがかへつてきた時はもうことぎれてゐた。ぽこは一ばん毛色がきれいでしたが、つめたくなつてよこたはつてゐるやうすはほんとうにあばれでした。私はぽこをだいておもひきりなきたかつたが、がまんをした。その日のばんロシヤ町にながしにいつた、ながしてかへる時こゑをはりあげてなきたかつたが又がまんして小さいこゑですゝりないた。

私はかみさまにぽこがこんどうまれるときは人間にうまれるやうにそしてぽこのしがいをにいやにひろはれないやうにいのつた。おじさんもお母さんもうんめいだといつてかなしみをまぎらしていらつしやつた。ほんとうにぽこはあはれなうんめいの犬であつた。それがあつてからだいすきなろしや町はとばのうたをうたはなくなつた。

評＝愛犬ぽこの死に對するかなしみがほんたうにお上手に描かれてゐます。

二ドメノ大チヤンノタンケン（123）

ハルミチ作　ジラウ畫

ダラスハ　コノヤウニシテ　ヤ　大チヤンハ　イロ〳〵　ナグサメテ「センスイテイガ　ウゴクヤウニ　ナツタラ　サガシダシテアゲヤウ」ト　ヤクソク　イタシマシタ。

ソコデ　ダラスハ　大チヤンノセンスイテイガ　ウゴクヤウニナルマデ　オヂサンヤ　大チヤンノ　ケライニ　ナツテ　オテツダヒヲ　スルコトニ　ナリマシタ。

ウヤタ　ヒトクヒドジンノ　テカラ　ノガレルコトガ　デキマシタガ　コンドハ　オヒメサマノ　ミツカラナイコトガ　シンパイニナリマシタ。」

教育　兒童遊園とそのプラン……（十一）

關東廳體育研究所主事　山本壽喜太

之れは幼兒遊戲の中心をなす器械である。吾々がどうしてブランコに乘ることを好むかと云ふことは一寸わからないのであるが、プレー研究の權威者ジヨセフリー氏は「ブランコの愉快は吾人が樹上生活の回顧である」とし、カーチス氏は猿の習性に見て振ると云ふ事が、彼等の森林生活に必要であると云ふ點から許りでなく、振ることそれ自身が彼等を愉快ならしめると云ふ點から、好まれるのであると云ふ事を發見した。それと子供等の遊戲に於て一本の吊繩は優に正規のブランコと同樣兒童の愉快を滿足せしめると云ふ事實に立つて搖ことの愉快を認めた。

ブランコにも色々の種類がある幼兒用兒童用の、或は木製或は金屬製のものもあるし、乳幼兒用の椅子ブランコもある。

ハンモツクは見方によれば一種のブランコである。椅子ブランコは三歲から六歲頃の幼兒に最も喜ばれる。

ブランコ枠に對する注意

A木製のもの。

1　地中にある部分の周圍を三尺許りコンクリートで固めて腐敗を防ぎ、堅固さを增す。

2　コンクリートは地上一尺許り固める必要がある。

3　コンクリートには少量の明礬と油とを混合する（排水のため）

4　柱は腐敗を防ぐためクレオソートを注入すること。

5　大梁は丸木を可とし、上面はトタン張りとし雨水の侵入を防ぐこと。

B金屬性のもの。永久的なものであるから、却て經濟であり安心である。尚木製の如く不細工な感じや、馬鹿に大きいと云ふ樣な事もないので最近の趨勢は金屬製のパイプ式を用ひてゐる樣である。

△ブランコの綱及鎖。衝突の際の危險を除くためなる可く輕く作ること。この點からマニラ麻（太さ八分）が最も普通に用ひられる。この場合は最初にのびを豫想して縮めておくこと。麻繩も良いが水にあふと弱いから毎日時間外になつたら取外すこと。

金屬性のもの即ち鎖は麻繩より劣ると云ふ點から現時餘り使用されぬ。

1、振り具合が惡い

2、運動量多く危險である

3、暑熱寒冷缺點を有す

若し鎖を用ふとすれば、犬をしばるに用ふる樣な細い丈夫なものが良いとされてゐる。鎖の長所としては――亞鉛引に於ては錆びないこと。伸びないこと、切りとれないこと。屋内に取り入れる必要なきこと

◇大廣場のレコード競技會

ブルのお母さんと赤ちやん

大廣場小學校のレコード競技會

盛んに新記錄が出る

大廣場小學校では十九日午前十一時十分から同校の運動場でレコード競技會を開いたが新記錄續出し次の人々が本年のレコードホルダーとなりました。

△ランニング（一〇〇米）――單位秒――

六男佐々木一正（一四、八）六女井上靜子（一五、五）五男江口良夫（一五、五）五女伊藤幾久子（一五、八）四男渡辭二（一五、六）四女三田茂子（一六、七）三男吉野五郎（一六、一）三女西尾道子（一七、一）二男黒木繁（一七、二）二女園田房子（一七、九）

△二〇〇米

六男緒方一實（三一、六）五男河島勝二（三三、〇）

△八〇米

一男伊藤圭一（一四、四）一女松澤朝子（一五、六）

△五〇米

六女中村益子（八、一）五女的場佳子（八、三五）四男石塚滿（八、一五）四女名越よし（八、五五）三男山崎剛（八、二）三女沖本富子（九、〇）二男島田讓二（八、九五）二女三田照子（九、四）一男室山肇（九、〇）一女水越綾子（一〇、四）

△懸垂

六男賞川節夫（一四回）六女山村歸子、寺畑常子（七回）五男園田良繼（十三回）五女加藤久子（八回）四男藤平田晃（十七回）四女名越よし（十六回）三男千葉穰（十六回）三女野崎淸惠（九回）

△走巾飛單位メートル

六男佐々木一正（四、二四）五男河島勝二（四、〇七五）四男渡辭一（三、五二）三男ア屋一彥（三、五三）六女日高チヨ子（三、五〇）五女谷田綠（三、二〇）四女三田茂子（三、三七）三女池田壽美子（三、一二）

△投球（スポンヂボール）單位メートル

六男吉野眞太郎（五九、八〇）五男相澤亮一（五〇、七〇）四男吉本光紀（四四、三〇）三男鈴鹿悟（四三、四〇）

▲投球（バスケツトボール）單位メートル

六女内田カズ（一三、一）五女大屋宏子（一八、四）四女松田房子（一五、三）

平安異香(145)

葉多默太郎作　中一彌畫

髑髏の革袋(九)

源八郎の郎黨の赤穴の太吉――これは源八郎が奇怪な校劍の饗を受けたことを知らず、春駒といふ犬の導きで墓地に被衣の女の行方を跟けて行つた男。これが一足先に歸つて、源八郎と勘兵衞を案じながら待つてゐたのだつた。

夏の短夜は既に明け初めて、部屋の燭が疲れたもののやうに、力なく瞬れてゐた頃である。

源八郎が竹垣の外に立つと、

「やあ、お歸んないまし」

太吉は庭へ飛び下りて折戸を開ける。

「大將も、てつきり跟いておいでになると思つてましたに、何時の闇にかあつし一人になつたんで……」

「おう、さうだらう。で、女の方はどうだつた」

「うまくゆきましたよ。お主様はどうでも、とにかくつきとめるだけはつきとめなくちやと思つたんで、春駒にひきづられて跟けて行くと河沿ひの道へ出たんで……」

「うむ――」

「そこで女は河原へ下りてしまつた――後で判つたんですが、道つてエものは一筋でどうも人をまくには都合が惡い。そこでだよつ、河原へ下りて晦まさうつて肚だつたんだ。それがうまく當つて女を追つてゐた野武士のやうな野郎共はすぐ女を見失つてあらぬ方へ駈て行つたわけだが――此度くらゐ犬の有難さを知つたことはねエ。春駒が無闇にひつぱるんで、云ひなりについて行くと目の先に女の姿が見えた。有難てエと思つて跟けて行くと、女はすつかり野武士をまいたんで安心しきつた樣子で再び山下へ引返して……」

「うむ――」

「さる邸へ、裏門から吸ひこまれるやうに入つたんだが、それがあなた樣別當のお邸だ」

「勧修寺師輔樣だな」

「さうなんで――ですぐ叩き起してお知らせしようと思つたんだが、どうもそれが外から逃げこんだのぢやなく、邸内の女らしい樣子なんで、迂濶したことも出來ねエと思つてそのまゝにして歸つて來ました」

「それでよい、それでよい。向ふへ報さないでよかつたのだ」

「どういふ筋合でございませうな別當樣の邸内の女房が忍んで狐の森なんぞへ行つて、そこへ野武士が現はれて追駈るなんて、どうも判らねエ」

「少時寢るぞ。勘兵衞が歸つて來たなら起してくれ」

「勘兵衞はどうしたんで?」

「さる人間を跟けさせてゐる」

「ぢや、また何かあつたんでございますか」

「うむ。まあとにかく寢てからにしよう」

源八はさう云つて、太吉に床をとらせてそれへもぐりこんだ。入つたと思ふとすぐ鼾だ。石のやうな深い眠りに入つてしまう。

が、太吉に揺り起されだのは、それから半時もたゝぬうちだつた。ぱつちり眼を開けると、枕頭にか・・・らつけつの勘兵衞の、唐獅子のやうな顔があつた。

「勘兵衞か、どうだつた?」

訊くまでもなく、取すました得意らしい勘兵衞の顔が、首尾のよかつたことを物語つてゐた。そして源八郎に訊かれるのを待兼ねたといふ按排で、

「お大將、とんでもねエ大物だ」

と、目をくるくるさせて眼をはづませてゐる。

「二人の武士がのろのろとして入つたのが、お大將、驚いちやいけねエ淨海入道樣の御殿だ」

「なに――?」

と思はず起きかけたが、源八郎にたと輕い微笑が泛ぶと、

「さうか」

と云つて横になつた。

被衣の女は勧修寺師輔邸に住まふ女房に相違ない。それが淨海入道の手のものと、伊賀專女さまの切石燈籠を介して何等かの情報を交しあつてゐる。その底に秘んでゐるのは何だらう?――

溫習會評(下)

西川流の出し物は何れを觀ても小物ばかりで餘り華美ではなかつたが、藤間流の出し物に比較し衣裳、三味線、鳴り物とも總じて均整がとれてゐた。之れは檢番藝妓が傳統的に西川流のみを仕込まれて出演藝妓達も好く藝を呑み込んでゐた結果で、極めてあたり前な事であるが

◇

ソレに引換へ藤間流の出し物は大ものばかりで華美に行かうとした其處に失敗を招いた譯である。尤も藤間流の藤の字も知らなかつた例へば幼稚園の生徒に大學の先生が來て、而も短日の間にアレ丈け仕込んだのだから無理もない、またソレを什う恁う言ふのは少し酷評に當るかも知れない

◇

而し藝筋だけでもせめて本物をして欲しかつた「戻り橋」の二場に宙釣りや鞘藝をやらず追込みにし「乘合船」を逆に行き才三、萬歳の臺詞を唄のゑんゝ關彌にやらせ「四季の詠」で背景と唄ゝ踊りをチグハグにやり、秋の背景に春の衣裳を着せ、冬の背景に夏の衣裳を着せる等は餘りに藝術を冒瀆してゐはしまいか

◇

われわれは大金をかけて態々東都より一流の師匠を招んだのであるから嶄新な踊りを見せて呉れるものと期待してゐたが行つて見て始めて大なる失望を感じた(ウノ字)

噂話

何の彼のと揉めた溫習會も破れるやうな滿員木戸止めで千秋樂となつたが▲一般の評判を聞くのに斷然光つてゐたのは三味線では矢張り清香とおなつ▲唄ではおゑんの立が他の追從を許さぬ圓熟した咽喉を聞かして文句のないところ▲立方でもおゑんの綱が秘卷に一葉が光り百々男が確なところを見せた▲最終日には恒例の師匠の踊は藤間がおゑんと愛子の後見で「老松」を踊つて撫石勘四郎師匠ゝ觀衆を得心させ▲西川は鯛三師匠がお得意の常磐津「山姥」でスッキリした枯れたところを見せて立派なお師匠さん振り▲結局はあれだけ唄つて踊るおゑんを非難しても誰が承知せぬおゑんをナンバーワンに數へるのに文句はあるまい▲今度の溫習會で[illegible]められたのは笑香だらうとの噂をそのまゝ

（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

◎とうして日本は生れたか
▼日本の子供にはぜひ讀ませたい本
◎日本をつくつた神樣の話
▼大人もぜひ讀んでいただきたい本

大連春日小學校長 宮田榮松先生著

創生

定價四十錢

大連伊勢町金鳳堂書店

婦人世界十一月特輯
實用毛糸編物百種號

この充實この内容！婦人雜誌界空前の毛糸編物の大全集

◎本年流行のモダン型

講師は斯界の權威者二十二名の總出動であり本年流行の毛糸編物は悉く網羅しました。集むるところ實に百餘種。頁を要すること百頁、寫眞挿畫三百餘を挿入した雜誌界未曾有の盛觀！驚かるゝ程の出來榮えです。記事は親切丁寧で、素人の方でも讀めばすぐ編める責任附記事、百餘種の編方悉く詳細に紹介してあります。

▲四六判の單行本として優に三百五十頁の大冊

執筆者
江藤春代　津田梅子　三上つね　田村鈴子　淺野靖子　吉澤商店
高野貞子　神田つね子　落合うり　高野琴子　境野仲子　本誌婦人記者四名
淺川松枝　山口八重　吹山みち　眞下雪子　金曜會
室谷琴子　千草曉生　海老衣子　中村千代　英國屋

▲毛糸編物をする人のために（糸の種類太さ洗濯法や棒針の種類編針の仕方や鈎針編等）

▲ベビー用編物二十一種目
▲ベビーセット▲簡單便利なケープ▲ベビードレス▲ベビーキャップ▲ベビーコート▲マチネコート▲ボンネット▲ベビープラムコート▲よだれかけ▲ベビーオパオール▲ベビー袖なし▲ベビーケープ▲あさの葉編ベビー毛布▲ベビーベストとパンツ等

▲二三歳男女兒用編物十一種目
▲コート▲ボンネット▲ロンパース▲下着▲帽子▲女兒リスウエター▲女兒用スクリップオーバー▲ヘヤピンケープ▲亀甲あみチャンチャン▲袖なし下着▲二三歳用コンビネーション等

▲四五六歳男女兒用編物二十一種目

▲男女小學生用編物二十一種目

▲女學生用編物十六種目

▲婦人用編物十一種目

胎兒の男女別を豫知する秘訣

▲姙娠を早く確かに知る法（不思議な程てき確にあたる四人の實話）

▲成績不良の子を優等生にした體驗（四名士が執筆した物覺えをよくする秘訣）

田中絹代と五つの戀

蒲田の名花絹代さんを繞る清水宏、鈴木傳明、結城一郎、岡田稔、林長二郎、或る名高いスポーツマンとの素晴しいロマンス、或るスポーツマンとは野球界の花形、それは誰か？

林長二郎戀の一代記

彼は今二十二、かく若くして一生の人氣を背負つて立つ彼の生活、それだけ次から次へと目ぐまるしい戀の情緒はたくられて行く、初戀からフラツシュバツクの樣に移る細…

中篇 秋の小徑　池谷信三郎
隨筆 吾木香　吉田絃二郎
事實小説 地上に愛あり　權名龍德
長篇 女性讃　片岡鐵兵
長篇 沈默の塔　霧の夜の密會　東京六朗

◎こ胎の兒事前教育の必要と方法

◎難症の便秘を簡單に治した體驗

◎ロイマチスの豫防法と治療法（醫學博士）

京都名物 普茶料理の作り方　京都 一休庵主人

價五拾錢　郵税貳錢五厘

東京 實業之日本社

東京帝大助教授 青木誠四郎著

新刊

學業成績の研究

教育學界の權威たる著者が十數年に渉る大研究にして學業成績の眞の意義因由は遺憾なく究明され、反省された。單純なる優劣を以て學業成績を觀るのいかに愚なるか、子供の遺傳的關係、家庭的環境、體質等は如何に考慮されねばならないかを驚くべき創見を以て說いてゐる苟くも教育の仕事にたづさはる人は勿論、子女の良き成長を希ふ兩親は本書に依つて兒童の學習的効果を擧げて戴きたい。

父兄教育者必讀あれ

菊版特製　定價壹圓八拾錢　送料十四錢

目次
（一）學業成績の性質▲學習▲學習効果の個人性
（二）學業成績の意味▲學業成績の表明方法
（三）學業成績の觀察的測定▲從來の表明方法▲教育
▲現存する學業成績の個性研究としての學業成績研究▲學業成績の觀察
（四）學業成績の條件的觀察▲學業成績と智能▲智能及智能檢査▲智能と學業成績
（五）日常生活及び學習態度と學業成績
▲從大的條件の諸相▲日常生活の狀態と學業成績▲學習の態度と學科に對する興味
（六）學業成績と家庭的環境
▲家庭的環境の重要性▲家庭構成の狀況と學業成績▲家庭の職業と學業成績▲家庭教養の態度と學業成績
（七）身體の狀況と學業成績
（八）結論

濱口首相序文・題字
井上大藏大臣著

金解禁

——全日本に叫ぶ——

國民にして未だ本書を讀まざる者ありや、忽ち出でて忽ち好評、誰にも判る金解禁の百科辭典、群書中の大王井上氏最高の力著

定價十錢　送料二錢

東京市本郷區富士前町三五　振替東京六二三八

先進社

シベリア鳥瞰寫眞出版權獲得!!

寫眞は米國にてはハースト社、東洋に於ては大阪每日新聞社を經て我が先進社のみがその發表の權利を獨專す。

シベリヤの上空に快翔する空中のパレスに、ジャズの響きリズムに合せて踊る乘客……あゝかつて青年將校ツエツペリンが碧空に白雲を望みつゝ白日夢を描いた空中飛行による世界征服は遂に夢でなかつた。至極の快絕、驚くべき科學の偉力と云ふべきか、とまれかの雄々たる巨姿を帝都の上空に仰ぎ迎へて深き感慨にうたる……本書は大阪每日、東京日日の特派員としてこの曠古の壯圖に參畫せる著者が光榮あるツエツペリンが辿りたる苦心の秘話を語り、その構造を明かにし、或はツエ伯號に乘つて西比利亞横斷の豪快なる空中紀行を語る。織り入り細を穿ち興味津々。

未發表寫眞五十頁挿入

空の驚異 ツエツペリン

大每・東日特派記者 圓地與四松著

四六版寫眞八十個　定價壹圓六拾錢　送料十二錢

彼の日、彼の時の感激もて空の王者「ツエツペリン」の全面容を窺へ！淚なしに讀み得ざる發明秘史を！壯絕なる横斷紀行を看よ！偉大なる獨逸的精神を學べ

略目錄

空の驚異ツエツペリン△ツエツペリン飛行船の發達史とその意義△ドクタ・エツケナア△哲學の研究者ツエツペリン伯の論敵として△運命的な知遇△ツエツペリン伯の生立△飛行船の設計成る△ツエツペリン初めて飛ぶ△資金難△光榮の勝利△カイザアの饗宴△ツエツペリン會社の首腦△世界大戰の勃發△軍用飛行船の發達△ツエツペリン伯の死△グラフ・ツエツペリン號△エル・ツエツト第一號からエル・ツエツト第百廿七號まで△グラフ・ツエツペリン號による旅行△偉なるかなドイツ的精神△

ツエ伯號に乘つて歐亞橫斷記——グラフ・ツエツペリン號同乘日記（細目略）

家庭に於けるエツケナア博士——エツケナア博士夫人訪問記

附錄、寫眞目錄

珍客しかも巧緻を極めたる未發表のシベリア橫斷鳥瞰

割引勸業債券賣出

割増金三千円附

○賣出價格は半額の十圓
▲額面金額二十圓の債券
▲償還はいつも全額二十圓
▲税金は少しもかゝらない

○初回抽籤・明年一月
三千圓 二五本
百圓 五〇〇本
十圓 一、九七五本
▲以後每年二回抽籤
▲十八年間に全部償還

○本日より賣出
▲最寄の銀行郵便局にて
▲賣切れぬ内に御求めを！

○節約手段に先づ一枚
▲樂しみある貯蓄法
▲新債券が安全第一

貴族院の諸團體も減俸反對の氣勢
公正先づ烽火を揚ぐ

【東京廿日發電】減俸問題に對する貴族院の空氣は十九日の公正會幹事會の決定により先づ反對の烽火を揚げ廿一日には交友倶樂部又續いて政府攻撃に移る事となつたが、同院における最大勢力研究會も廿一日午後二時より常務委員會を開き同様攻撃に移る筈で同成會を除く火曜、同和の諸團體もすべて減俸反對の氣勢を揚ぐるに至る模様で遂に減俸反對は貴族院全院を驅つて政府攻撃に移らしめんとしてゐる

仙石總裁より減俸案撤回を勸告
十九日首相を訪問して

【東京十九日發電】民政黨顧問藤澤幾之輔氏、滿鐵總裁仙石貢氏は十九日午後四時官邸に濱口總理を訪問し減俸問題は目下各方面より反對を受け輿論も反對であるから寧ろ此の際虚心坦懐閣議決定の減俸案を撤回するが與黨政府は勿論國家の大局より見て得策であるとて撤回勸告を力説し同五時辭去した

極力切拔策を講ずる積り
◇…渡邊法相語る

【東京十九日發電】渡邊法相談　判檢事が一齊に起つて減俸反對の烽火を擧ぐることは一般社會から見て甚だ困つた事だと思ふ今や判檢事の要求は司法官優遇案の解決と云ふことでなくもつと根本的な減俸其のものがいけないと云ふのであるから誠に困るが、政府は減俸案を引込ます模様がないから茲に司法官の意見と政府の意見とが正面衝突を來すことになるが、然し私は極力正面衝突をすることなきやう切拔策を講ずる積りである、それでもいけぬ時は萬事休すでそれ以上如何とも爲し難いと暗に決意の在る處を示した

妥協案には一切應ぜず
檢事側の態度強硬

ひ檢事團の意向を上申した

【東京十九日發電】判檢事の減俸反對運動鎭撫の爲め小原次官は十九日正午東京地方裁判所檢事局を訪ひ松坂次席檢事以下二十餘檢事の参集を求め、司法大臣の優遇案に對し妥協的態度を採り反對運動を此の程度で打切られたいと懇論に努めたが、檢事側意向は尚強硬で法相の優遇案其の他の妥協案には一切應ぜずと拒絶し、飽く迄最初の決議の趣旨の貫徹をはかり益々一致結束猛進する氣勢を示して居る

司法省の局課長會議

【東京十九日發電】司法省では十九日午前十時から次官室に局課長會議を開き、判檢事が一齊に減俸反對運動を爲しつゝあるは一種の政治運動と見られ司法官が政治に容喙するの嫌ひあり、種々協議の結果午前十一時より次官、局長は小山總長を訪ひ田中地方裁判所長、鹽野檢事正をも加へ協議したが會議は容易に結論に達せず、小原次官より法相に右報告を爲したが首腦部も困惑を感じてゐる

檢事團上申

【東京十九日發電】東京地方裁判所檢事約五十名は十九日午後四時地裁内に集合協議の結果減俸案に絶對反對の態度を採るに決し、同時半永上席檢事は渡邊法相を訪

判事團上申

【東京十九日發電】東京地方裁判所判事約八十名は十九日午後四時より地裁豫審第二號法廷に参集し減俸問題につき協議し同五時三十分散會した、會議の内容は極秘にされて居るが絶對反對に決し運動に就いては檢事局と合流せず獨自の立場に於いてする事となり、代表四名を選んで口頭で判事團の意志を大臣に上申する事となつた

反對陳情書

【東京十九日發電】鐵道省判任官三級以上の職員は十九日午前協議

鐵道省險惡な形勢

【東京十九日發電】鐵道省の減俸案即時撤回陳情は目的貫徹せざれば總辭職もなし兼ねまじき形勢で青木次官は電話を以て目下名古屋に滞留中の江木鐵相に對し陳情内容其の他を逐一報告した。

鐵道省内の反對氣勢

【東京十九日發電】鐵道省に於て減俸される事となつた判任官三級以上の者及び事務官等五十餘名は十九日午前十時より省内大會議室に集合政府の減俸方針を攻撃して反對氣勢を揚げ、協議の結果江木鐵相に對し正式に反對決議を突きつける事となつた

拓務省高等官の申合

【東京十九日發電】今回の減俸並に加俸減額に關し拓務省高等官も遂に奮起し、十九日正午より會議室に於て協議の結果減俸は勿論所管各植民地に於ける加俸減額率の如きも高率に過ぎ、在勤官吏の生活上思想上に及ぼす影響大なるを以て案の撤回を期すと云ふ申合せを爲し、直に松田拓相に陳情することゝなつた

仙石滿鐵總裁首相と會談

【東京十九日發電】仙石滿鐵總裁は本日午後二時濱口首相を訪問し減俸問題につき會見同三時辭去

松田拓相首相と協議

【東京十九日發電】松田拓相は十九日正午官邸に濱口總理を訪問し植民地方面よりの減俸反對陳情電報を報告し對策を協議する處あつた

全鮮的反對運動
司法官が中心となり

【京城特電十九日發】減俸反對の聲は京城官界を嵐の如く震撼しつゝあり、十八日逸早く反對決議を發表した京城高等覆審、地方三法院判事並びに判任書記一同は、十九日も怠業狀態にて密議を凝らし各地裁判所に飛檄して全鮮的反對運動の結成を期し悲痛の空氣漲つてゐる、辯護士團も廿一日午後三時より會議を開き判事團の意向を聴取し氣勢を添へることゝなつた、更に鐵道局にては十九日各課主任會議の結果局長及び理事に對し全局員減俸反對の意を表明引續き今後の對策協議中であるが決議等に依らず穏健なる態度を持するも、要求が事態一蹴されたる際は收拾のせめに任じ得ずと某主任は語り、戸田理事は個人的にも大問題だが、鐵道は一種の營利事業だから業績上の影響を恐れる、兎も角も輿論に聴いて善處したいと語つた

激戰十餘時間の後 討蔣軍鄭州に入城
唐軍復州方面へ敗走

【南京十九日發電】孫良誠氏は十六日洛陽に到着直に全軍に對し總攻撃令を下し十七日裝甲列車援護の下に鄭大章氏の騎兵隊は唐生智軍と戰鬪を開始し唐軍退却を追ふて十八日鄭州の近郊に迫つたが唐軍、王金鈺軍は韓復榘軍の來援を得て之に對抗し激戰十餘時間に亘つたが、政府軍は鄭州を支へ切れず遂に許州方面に敗走した、よつて馮軍は本日午前十時鄭大章氏の騎兵隊を先頭に意氣揚々として鄭州に入城した鄭州在留邦人の安否等不明である

機先を制して武力的解決
蔣氏の對馮系作戰

【南京十九日發電】何成濬氏は十八日徐州で何應欽、唐生智氏等と軍事會議を遂げ今朝三時浦口着直に入京し總司令部に蔣介石氏を訪問、邵力子、熊式輝氏等と長時間に亘つて熟議したが、時局の進展に從ひ閻錫山氏が馮軍に加擔するやも測り難き形勢であると述べた模様である、之に對し蔣介石氏は飽く迄既定方針に從ひ機先を制して西北軍に一撃を加へ以て閻、學良氏等其他の灰色軍隊が西北軍に加擔する機會を與へぬ方針に出るらしい、蔣氏は明日第三、第八兩師が廣東より歸着するを待ち總司令部を漢口に移し自ら督戰するに決してゐる、尚蔣氏は買收其他による政治的解決困難と見て、今回は飽く迄武力によつて馮軍を叩き潰し將來の禍根を斷たんとする堅き決心をなしゐる事が其行動より見て明白に看取される

山東の形勢刻々惡化
孫殿英軍活動

【天津二十日發電】山東に駐屯した孫殿英軍は愈々中央に反對の態度を示し閻錫山氏と連絡をとり積極的に活動を開始するに至り既に部下の四ケ師漸次膠濟線上に集結しつゝあり、其先頭部隊は昌樂の北方に到着し軍費糧食の調達中である、之に對し膠濟線警備の范熙績軍は孫軍の濟南入を防止するため進縣に其一部隊を集結して孫軍に備へて居る、斯かる形勢に對し[illegible]目下[illegible]準備中で山東の形勢は刻々險惡化しつゝある

閻氏態度を明示せず
南方代表に對し

【太原十九日發電】方本仁氏は本日閻錫山氏と午前午後の二回に亘り會見長時間時局策につき密議する處あつたが、閻氏は其態度を明確に表示する事を避け、ただ自ら和平調停者たるべき事を言明したのみであつた

陸夢熊氏一行南下

【ハルビン特電十九日發】鐵道部代表陸夢熊氏一行は十八日朝滿洲里の視察を了へ歸哈した、一行は最初五名であつたが、米國仕込みの少壯技術者十名に增加し、南京政府が今日の如く内訌に因る動搖を來さねば大部分は東鐵に留まる筈であつたが、近く南下歸寧する筈

佛伊兩國で豫備交渉を行ふ
五ケ國會議に先立ちて

【パリー十八日發電】當地のイタリー大使館員は本日イタリー首相ムツソリーニの書面を携へ佛國々務總理兼外務長官ブリアン氏を訪問した、右はロンドン會議開催に先立ち佛伊間に意見の交換をなさんとするもので、ブリアン氏はムツソリーニ首相の申越の趣き承知した旨回答し近く豫備的交渉開始せらるゝ模樣である

產業保護の答申案を可決
關稅審議特別委員會

【東京十九日發電】關稅審議會特別委員會は十九日午前十時より藏相官邸に開會井上委員長以下全部出席し、金解禁に當つて採るべき關稅政策につき協議の結果午後三時左の答申案を可決し總會に附議する事となつた

我國の爲替相場は數年來引續き低落したる爲め之により產業の發達したるものもあるべく、而して其の誕生後日尚淺きため金解禁の曉に於て輸入品の價格低落により該產業が危害を蒙むる場合には、政府は當該輸入品が有稅品たると無稅品たるとを問はず相當の範圍内に於て一定の期限を附したる附加關稅を課する權限を政府に對し附與するは最も適當の方策と認む、依つて之に關する法律案を次期帝國議會に提出せられん事を望む

滿鐵明年度經費豫算
地方部支出は百九十萬圓增加
◇…前年度に較べて

滿鐵地方部の來年度經費豫算査定會議は十九日午前十一時半より總裁室にて開催され十二時半終了したが、地方部所管の地方收入四百十四萬圓、同支出一千百六十九萬圓（賞與、社宅費等の特別給與費を除く）でその內譯は

▲收入の部

項目	金額
不動產收入	百二十四萬圓
各醫院收入	二百萬圓
水道收入	六十四萬圓
衞生研究所收入	八萬圓
諸口收入	十八萬圓

で前年度より六萬圓增となつてゐる

▲支出の部

項目	金額
本部事務費	三十三萬圓
各地方事務所費	六十七萬圓
各醫院費	二百三十五萬圓
學校費（中等校以上）	百六十九萬圓
學事諸費	十七萬圓
衞生諸費	百十萬圓
圖書館費（大連奉天）	十三萬圓
水道費	五十一萬圓
土地建物監理費	三十八萬圓
衞生研究所費	二十萬圓
地方補給費	四百十六萬圓

で前年度より百九十萬圓餘の增額を示してゐるが、結核療養所建設費百萬圓、建物元價消却費八十三萬圓、既定經費七萬圓等がその主なるものとなつてゐるが、元價消却の年度初めに計上されたとは今度該規定の改正を見た結果である

製鐵豫算
百八十萬圓の利益を豫想

滿鐵の明年度製鐵收支豫算は十九日午前十時半より審議され正午終了したが、明年度總收入は鞍山の五百噸爐の完成により本年より五萬噸增の廿八萬噸、約千百八十六萬圓となり製鐵經費九百九十七萬圓、差引約百八十萬圓の利益となり四年度と大差無いことゝなつてゐるが、右は銑鐵五萬噸增產にも拘らず明年度市況を見越し四年度に比し販賣價格を噸當二圓方安く見積つた爲めで、これは內地の一般緊縮方針に伴ふ地方公債事業の繰延、中止による水道鐵管等の需要減、印度銑鐵の內地市場侵入並に內地製鋼業の不振、爲替關係等を考慮した爲めであると

大體各箇所の要求通りに通過
興業部關係のもの

興業部關係營業收支豫算會議は十九日午後三時頃より開始、同四時半終了したが農事試驗場の分を除き大體各關係箇所の要求通り通過したが、全體的に觀て前年度と大差なく增加せるものとしては事務費、勸業費を通じて約四十萬圓位のもので經費總額は二百萬圓程度の模樣である、尚產業助成金の査定は廿一、二日頃の重役會にて行はれる筈である

△事務費　總額約廿一萬圓　內譯
△庶務課五萬八千圓△商工課八萬圓△農務課七萬圓
△勸業費　同約五十三萬圓　內譯
△農務課四十餘萬圓△商工課十三萬餘圓
△其他關係箇所經費　△滿蒙資源館二萬三千圓△中央試驗所五十一萬圓△農事試驗場「未定」卅三萬圓△獸疫研究所十六萬圓△地質調査所十一萬圓
△同上　事業收入約四十萬圓△勸業收入十四萬圓△造林收入五萬圓△農事試驗場三萬圓△中央試驗所八萬六千圓△獸疫研究所八萬七千圓

勞農は東北政權と單獨交渉を希望
反蔣運動の擡頭を好機として
支那側も讓步的態度

【ハルビン特電十九日發】南京政府は問題のため急速に露支交涉を解決する意嚮である、カラハン氏は南京政府の影薄きを見て、東北政權と單獨交涉の意を漏らし又支那側も最初の主張たる東鐵管理局長の任命問題は讓步する態度を示して來た

張作相氏赴奉

【奉天特電十九日發】張作相氏は張學良總司令の招電により對露及對南問題につき協議の爲め秘書一名副官一名其他衞兵三十名を從へ十九日午前八時吉林發吉會列車にて奉天に向つた往復一週間の豫定である

露支兩國の捕虜交換斡旋を依賴
ドイツが米赤十字に

【ベルリン十九日發電】ドイツ政府が露支兩國に對し相互捕虜を釋放することを勸告したるに對し、ロシアが之を拒絶して來たので、ドイツ外務省は支那政府が既に其申出でに同意し來たつて居る折柄とて殊に狼狽して居る、ドイツ政府が最も頭を惱まして居る點は露支兩國とも約三千人の捕虜を交換せる際此等の捕虜が多手のため非常な苦痛と困難とに逢着する事で此點につきドイツ政府は人道的立場よりアメリカの赤十字に對し捕虜交換についての斡旋方を建議するが賢明な方法なりと思惟して居る

銃砲彈を急造
奉天兵工廠で

【奉天特電十九日發】兵工廠督辦臧式毅氏は張學良氏の命により重砲廿門、迫撃砲廿五門、砲彈五千、小銃彈十萬發を十八日ハルビン方面へ搬送した、尚同工廠では十八日小銃彈、砲彈、手榴彈の製造を急いでゐる

反蔣風潮と支那革命の正流
蘭水生（六）

五、共產黨

共產黨はロシヤ共產黨の指導する第三インターの一部を爲すもので、支那の民族革命を直ちに無產者獨裁革命に導かんとするものであるが、廣東事件以來、軍閥土匪其他の武裝勢力を利用し、政權奪取を目論見しことの錯誤なりしことを自覺し、農衆の戰術を改めて只管に赤色職業組合運動並びに貧農組織運動に全力を傾注し、太平洋書記局を上海に置いて潜行的鬪爭に努力すること已に滿二ケ年に及んでゐるが最近東支問題起るに及び國際共產の指令に興奮せられ俄然公開的な抗爭に移つたかの觀がある

併し乍ら中間共產黨の組成分子は其七割まで貧農で都市工人の數は僅かに二割而も此工人は階級鬪爭の主要勢力たるべき熟練工は極めて僅少で、大部分は失業工人である。殘餘の一割は學生其他の知識階級であるから、其本營とする全國總工會の如きも、其實勢力に至つては甚だ微弱たるを免れない。斯る狀況に於ける共產黨の公開的挑戰は到底中國の大勢を動かすに足りないことは勿論で既に主要幹部の多數は捕縛せられ銃殺せられた

然し共產黨の運動は公開的なる宣傳示威よりも寧ろ潜行的破壞行動に於て其特長を有つから反動軍閥の攪亂的環境に於ては比較的に著るしく効果を擧げないものでもない、固より共產黨は反蔣軍閥との間に聯合戰線組成の意思がないことは各種文獻の示すところによつても明らかではあるが少なくとも、無產者革命の客觀的條件の具備については其獨自の立場よりして積極的行動に出づべきことも亦勿論であらう

六、蔣介石の運命

國民黨中央執行委員會主席、國民政府主席、陸海空軍總司令と云ふ、黨政兵の三權を握つた蔣介石は其名目に於ては正に帝王の位に立つものであるが其實質に於ては矢張り、半封建軍閥に過ぎない。唯蔣が他の軍閥と選を異にする點は、支那新資本階級—中國々民革命の基礎的勢力—を把握してゐるといふことである

支那革命は辛亥以來幾多の紆餘曲折を經たが結局、資本主義的民主革命に落付いた、そして、今や統一的建設に其一步を進めてゐる、これは世界革命の前衞戰—植民地半植民地の獨立—として、支那の民族革命を取り扱つて來た共產黨の立場から云へば、正しく革命の逆轉であり、資本家への降伏ではあるが、客觀的な革命條件の現階段に於ては、極めて順當な進路であることは勿論で、從つて支那が、國際的には獨立の國內的には民主制の近代國家を最少限度のコストによつて建設しやうとするには、最も自然な有效な行き方である。而して蔣が此の正流に掉してゐることは其軍閥性存在といふ點からしても最も有利な據點を有つものである、蓋し彼は所謂新軍閥が共通的に有つ苦悶—反革命的批難—なしに其統一勢力の擴張—一地盤の擴張—を合理化し得るのみならず、其資源を得ることが出來るからである。

蔣は其有利なる立場に於て形式的には既に全國を統一した。政府の名に於て四億元の募債にすら成功した、そして蔣が此新資本家との共同陣營を有つ間は、對外借款すら不可能ではない、二十萬の精兵を擁する馮玉祥すら常に蔣に屈服しなければならぬ根本的な理由は即ち、蔣が支那革命の正位に立ち、最も確實な財的實力を有つことである（此項未完）

哈市麥粉禁輸處置偏頗

【ハルビン特電二十日發】東鐵では奉天系官商東興茂製粉工場の麥粉に限り五百貨車の輸出を許可したが、他の官商筋に非ざる製粉業者は此偏頗な處置に不平を唱へてゐる

奉軍飛機出動

【奉天特電十九日發】奉天軍は空軍第二、第三旅所屬飛行機十臺を北滿警備のため今回滿洲里方面に空中輸送した

委員會で事務を處理

【ハルビン特電二十日發】ダリバンクの家宅捜査の結果帳簿其他一切を封印し十數櫃に詰め込み十九日午後四時引揚げ行政廳から布告された、ダリバンク保管章程に基き總商會、銀行公會から各五名都合十五名で委員會を組織し一切の事務を處理することになりダリバンク引揚後回收した約卅萬元を中國銀行に保管せんとしたが、現銀は一文も無かつた

仁川取引所總會

【京城發】仁川取引所株主總會は來る二十一日午後三時より同社樓上に開催當期利益處分案左の如し
▲金十一萬四千五百三十一圓六十錢當期純益金▲金四千三百六十九圓五十一錢前限繰越金▲計金十一萬八千九百圓五十七錢之を處分する事左の如し
▲金七千圓別途積立金▲金十萬五千圓株主配當金（年一割四分）▲金六千九百圓五十七錢後期繰越金

辭令

【東京十九日發電】
任特命全權公使（一等）　總領事　矢田七太郎
特命全權公使　矢田七太郎
瑞西國駐劄被仰附

人事

▲藤田倶次郎氏（關東廳學務課長）奉天にて開催の日、獨、支發技會に寄贈する太田關東長官カップ送致のため十九日奉天へ
▲山本壽喜太氏（全智育研究所主事）同上
▲群馬縣織物業者一行森口唯八氏以下六名十九日夜行列車で來連ヤマトホテルへ
▲太原要氏（本社支配人）　十九日二十二時發列車で社務を帶び赴奉二十一日朝歸任の筈
▲吉原重氏　十九日朝七時五十分着旅客機にて來連
▲富永滿壽子　同上

安樂椅子

木匠の日本人頭目、支那人職工に對し、ハムマアを持つて來いと日支合辯語で怒鳴つた▲それを聞いた支那人何のことかと思つたが、取りあへず臺を一疋、持つて行つた▲ところが、頭目先生、怒るまいことか、烈火の如く怒鳴つて、今度はバーカツとやつた▲怒鳴られた支那人職工、何所かへ走り行き、さらに七疋の臺を持つて來たので、さすがの頭目も、何のことか分らず、けげんな面持で臺になつたがよく考へて見ると、ハムマアを持つて來いといふたので、與臺を持つて行つた、バーカツとやつたので八疋をといふことに聞きたがひ更に七疋を持參に及んだとは、嘘のやうな話▲一體誠衞と與から天引きと來ると、何の怪しからんと恰も罰法でも科せられたやうな氣持ちがする▲ものもいひやうで角が立つ慎むべきではある

八百米突リレーを最後に日獨支競技大會終る
優勝各選手にカップを授與
第二日午後の成績

日獨支三國對抗國際競技第二日目は廿日午前十時二十分より擧行され無事八百米突リレーを以て午後四時競技を終り選手一同は各國々旗を擁してスタンド中央部前に整立し劉風竹東北大學副校長閉會の辭を述べ滿鐵總裁奉天日本總領事關東長官奉天獨逸領事滿洲新報寄贈のカップを各國選手優勝者南部、エルドラッヘル、劉長春及び女子の高見靜子（見嬢辭退）五千米突の北本各選手に授與し各競技四等迄の選手にも賞品を授與し同五時無事閉會した成績左の如し

百米　一着エルドラッヘル（一〇秒五）二着劉長春、三着武藤夫、四着田中稻夫 スタートで阿武非常によくてラッヘルと並行したが劉長春米頭よりラストスタート物凄く阿武と殆んど同着で二着となり二着の差一米、田中三着も一米餘

【寫眞はエルドラッヘル】

女子　一着人見絹枝（十二秒世界新記錄）二着高見靜子、三着孫桂雲、四着津田澤子 …多少…スタート…

棒高跳　一等ウエヂナー（四米〇五A）二等西田修平（三米九五）三等織田幹雄（三米七五）四等伊藤淸八郎（三米六〇）日本は內地二人滿洲一人參加、ウエヂナーは四米〇五を四回目に越えアルフアつきで止め織田三米八五をおしくも失敗【寫眞はウエヂナー】

の時に既に三米の差、五十米で孫を五米離し結局約十米の差で一着高見必死に孫を追うて九十米で孫をぬき一米の差で二着となる津田は三着と二米の差、人見は自分が京城で作つた世界新記錄と同タイムを出す【寫眞は高見孃】

七百米頃永谷、津田、ボッヘルの順で一團となつて進んだが、最後のストレートコースでボッヘル猛烈にピッチをあげて七米の差を作り二、三着二米の差【寫眞ボッヘル】

四百ローハードル　一等ペルッアー（五十七秒八）二等柏木寶丸

柏木最初よりリードしたが遂に力つき、第九ハードルでぬかれ、ラストハードルを過ぎてから差はさらに大となり七米差

圓盤投　一等ヒルシュフェルト（四三米〇四）二等板橋政次郎（三七米九四）三等白石達也（三六米八三）四等齋藤貞衛（三六米四八）

ヒルシュフェルト最初より他を壓して一等となり、齋藤氣乘りせず四等

千五百米　一等ボッヘル（四分十九秒）二等津田晴一郎、三等永谷壽一、四等江雲龍

八百米リレー　一着獨逸チーム（一分二十九秒五）ストルツ、エンゲルハルト、ワイスエルドラッヘル、二着日本チーム西、阿武、南部、大澤、三着支那チーム

ストルツはスタートよく、四米の差でエンゲルハルトに次ぎ、阿武は約一米をつめ南部もよく追つて大澤に渡したが、エルドラッヘル懸命に走り、約六米の差で一着支那側は問題にならず

(上)場內の觀衆(下)正門前の雜閙(圈內)場內の支那軍樂隊

奉天日獨支競技畫報

高松宮殿下御全快のお喜び
德川喜久子姬參殿

【東京廿日發電】高松宮殿下には既報の如く十八日帝大病院を御退院遊ばされ高輪御殿に於て病後の御靜養を遊ばされつゝあるが、德川喜久子姬は殿下の御全快御よろこびの爲め母堂みえ子未亡人と共に十九日高輪御殿に殿下を御訪問御全快の御祝ひを言上種々御うちとけたる御物語りあり同日午後皇太后陛下の御許に伺候御祝ひを言上された

雜觀

【奉天特電十九日發】グラウンドの仕上げが充分でなく支那側は試合の直前になつてラインを引き直す等の醜態を暴露したが、日本側委員の必死の努力で無事に會を開くことが出來た▲併し何分トラックフイルド共にコンデイション惡く僅に二百米でウイッヒマンが二十一秒六の日本對記錄を出しただけである▲この調子で恐らく明日も世界記錄は到底望めないのではあるまいか▲今日のレースで面白かつたのは五千米と二百米とで、五千米では北本は遂にものすごいラストスパートで勝ち、二百米では問題の劉長春支那選手が多少のフライングぎみのスタートながら最初の百米をリードした時には、張學良氏も伸び上つてこれを眺めてゐた▲旅順中學校の最上少年が走高跳で一米八〇を一回で跳んだのは何と云つてもファインテングスピリットのたまものであつた▲フイルドにはごた〳〵と支那役員が澤山入り込んでゐたのはまつたく見苦しい感じがしたが、カーキ色の制服に身を固めた支那少年少女團が甲斐々々しく働いてゐるのが目にたつた▲今日の競技にドイツ選手は走高跳五千米は一名他の三種目は二名出場し日本側は內地一名（ヘ三段跳は滿洲のみ）滿洲二名、支那側は二百米の他は四名出場した

人見女史講演

【奉天特電十九日發】十九日午前十時から奉天女學校で生徒に講演した人見絹枝選手は、午後七時三十分より張學良氏經營の同澤女子中學校々堂に於て女子陸上競技について生徒に講演を行ふ筈

臺灣訪問飛行壯途に上る
秋雨煙る中を太刀洗へ
けふ愈よ大洋突破

【所澤二十日發電】處女航空路の開拓と大洋突破の新記錄を作るべき所澤、臺灣間二千六百八十キロの大飛行は二十日朝決行された、所澤は夜來の秋雨降り歇ず豐橋以東も皆雨結城山は西風百メートルの烈風との天氣通報あり途中の難航を氣遣はれたが、勇士の意氣は屈せず未明より準備に取りかゝり出發の命を待つ

各勇士は

愛機の前に整列し見送りの小磯整備局長畑參謀本部第一部長等と握手し野口飛行場指揮官の激勵的訓示を受けて四十一號機は加藤大尉操縱、齋藤二等大尉同乘、四十號機は花澤大尉操縱、中村中尉同乘し爆音高くスタートをきれば藤田中尉操縱の豫備機八號之に續き舞ひ上つた時に午前九時十五分三機は雁行して第一コース太刀洗に向け機影を沒した午後四時頃太刀洗着は廿一日午前六時三十分同地發臺灣に向け一路飛行を繼續する筈である

包裝展賑ふ
活動寫眞を映寫して指導
昨日から靑年會で

商工課主催の下に二十日午前九時から敷島町靑年會館に於て開催された晴天と日曜とに惠まれ朝來參觀者陸續と押掛け單に當業者のみならず婦人連の顏も多く見受けられた、陳列場はホール一、二階を充て活動寫眞は地下室で催されたが出品物は實物を以て荷造包裝の實際を示し又荷造の不完全より生ずる荷損れ等は寫眞を以て現はし斯業の發達の上に裨益するところ甚だ大なるものがあつた、尙又活動寫眞は午前午後一回宛荷造りから出荷、運搬に至るまで細大漏らさず映寫し參考として有益なるものであつた

工大斷然元氣で大倶軍慘敗
七トライ五ゴールを得て
無人の境を行く如し

全滿洲ラグビー選手權滿州內豫選大會、大連實業對工大の試合は廿日午後二時半より大連運動場に於てレフェリー浦野氏、タッチヂャッヂ、都留、西山兩氏の下で開始されたが、工大の元氣素晴らしく斷然大倶を壓迫し前半に二トライ一ゴール、後半に五トライ、四ゴールを得て三十一對零にて工大大勝す

工大31 ｛八／廿三｝ ｛〇／〇｝ 〇大倶

兩軍のメンバー左の如し

工大		大倶
田野內島福澤山島中田見村田川	FW	口川田咲出原井田
岡藤木秀伊	HB	野北內木黑北
大津飯田太	TB	田山川島崎島
永小宮水都	FB	酒藤桂有鐵石岡先濱

院賞ご推薦
十九日發表

【東京十九日發電】本年度帝國美術院賞及び推薦は十九日午後三時左の如く發表した

△院賞　平軍盛（日本畫）松岡映丘、海（洋畫）前田寬治

△推薦　（彫刻）山根八春、澤田寅、（工藝）佐々木象堂、杉田禾堂、高村豐周、山本安曇

弔慰見舞金分配傳達
高山署長より

大連千代田廣場に於て兇賊のため殉職した大連警察署吉田巡査部長並に負傷した野田巡査の弔慰金、見舞金は左記精算書の通り好結果を得たので分配方法に付發起人會合高山大連警察署長の御立會の下に協議の結果次の如く贈呈することになり高山大連警察署長より傳達した

精算書

收入之部

○弔慰見舞金　金參千六百六拾九圓九拾五錢

大洋　五圓

○弔慰金　金壹千五百四拾貳圓九錢

大洋　五拾圓

○見舞金　金壹百貳拾四圓

○預金利子　金四圓參拾錢

總計　金五千參百四拾圓參拾四錢　大洋　五拾五圓

支出之部

金四千八百八拾九圓七拾四錢、大洋五拾五圓　吉田巡査部長遺族へ贈呈

金四百五拾圓　野田巡査へ贈呈

金六拾錢　雜費

總計　金五千參百四拾圓參拾四錢　大洋　五拾五圓

アメリカ人形
柳樹屯少年團へ

柳樹屯少年赤十字團より米國テンストリートスクール宛通信交換物送附のところ今回その返酬として人形一個を送附し來たので日本赤十字社大連支部は之が交付方を取扱つた

ボ選手優勝

【ロンドン十九日發電】クウインーンス、クラブに於けるイギリスカヴアード、ローンテニス選手權大會に前年の優勝者佛選手ボロトラ氏は決勝戰でイギリス選手ニゲル、シャープ選手を破り再び選手權を得たボロトラ選手の成績如左

ボロトラ　｛七／六／六｝ ｛五／三／二｝　シャープ

不景氣な酒釀界
上西氏の來連

山邑酒造株式會社取締役上西勝氏は朝鮮馬山にある燒酒工場視察の途次二十日入港のばいかる丸にて來連したが最近の酒釀界に就いて語る

內地の不景氣は全く深刻どたり遂に本年度け內地に於ける我々同業者一同一割の減造を決議しました俸給一割減と言ひ何れも緊縮々々ですが私共は斯くしなければ本年末には必ず破産者が續出するのです

……招待なしにはワシントンには飛行すまいと語つた

二階が墜落
十三名重輕傷

【松代廿日發電】長野縣埴科郡松代町字鏡山町野登助食堂の二階で十八日午後七時三十分頃菅狩連中十六名が酒盛の最中二階座敷七坪ばかり墜落し十三名重輕傷を負つた內四名は重態である

協和會館の兒童デー
非常な盛況

兒童デー第一日目は十九日午後二時半より協和會館に於て開催された、土曜日といふので晝過ぎより續々各方面より子供等が集つて來て二時には既に場內一ぱい溢れ出る騷ぎ、二時半藤木社會部員の簡單な開會の辭に次ぎ、紅葉の様な手でうたれる波の様な拍手に迎へられ水谷まさ子氏が「王子と乞食の子」といふ興味盡きない童話を身振り面白く約三十分に亘つて語り、次いで靑い鳥子供の會、大連音樂學校生徒等の舞踊山と海、おさるさん等數種及び敎育映畫を見せ滿堂の子供等をすつかり有頂天にさせ五時散會

山本選手嚴父

實業團野球選手山本榮一郞氏の嚴父松三郎氏（六七）は病氣中のところ十八日夜自宅に於て死去した、葬儀は十九日午後四時明照寺に於て執行

廣島市內に飛行機墜落

【廣島十九日發電】太刀洗飛行四聯隊の藤村少尉は本日午後一時頃廣島の上空通過中機體に故障を起し、市內江波町に墜落機體は粉碎少尉は顏面と胸部に重傷を負ふたので、附近の學校に收容手當中であるが生命は取りとめるらしいと

南米の大地震

【チリー、サンチヤゴ十九日發電】今朝六時五分よりパムパ、ユニオンに大地震あり死者一名負傷者數名を出した倒潰家屋多數に上り殊に硝酸加里ヒンウ工場の被害甚大である

訪米露機オークランド到着

【オークランド十九日發電】訪米ロシア飛行機勞農の國土號乘組員は本日露人大歡迎裡に當地露人居留地に到着した一行は米政府が米露國交斷交のため同機の到着を承認せぬ事に不満らしく今後政府の……

けふのラヂオ

昭和四年十月廿一日（月曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後七時（電燈五十年記念祭夕）

一、ニユース

二、兒童科學講座　電燈の話　吉田信

三、唱歌　電氣禮讃の歌　大連高等音樂學院生徒有志　伴奏村岡樂童

四、講話　電燈五十年記念祭に際して　南滿工業專門學校長小山朝佐

五、俗謠　イ、鴨緑江節唄　五ん平、ロ、安來節　三味線小君

六、文化喜劇電燈　曾我廼家蝶兵衛、同小俵、同君子、同三郎、同七蝶、同蝶架、同新蝶、同長蝶、同五郎蝶

七、落語　電氣の夢　櫻川歌助

八、料理獻立

九、天氣豫報

十、ラヂオ體操

滿日地方版

奉天

日本商議總會に放行單問題提案

會議所議員會で決定

奉天商工會議所では十八日午後三時半から議員會を開催し左の如く協議決定した

一、放行單問題に關し日本商議定期總會に議案提出の件

右は放行單問題並に不當課税問題に關し十一月東京に於て開催される日本商工會議所定期總會に對し支那官憲の通商妨害に關する件の議題の下に提出することになり原案可決す

二、新入會者等級査定の件原案可決

猪野添書記長は放行單問題につき安東海關、領事館及び大連海關、關東廳と懇談をなすため廿日夜出發の筈、又鑑崎大連商議書記長は放行單問題につき調査のため十八日來奉し同夜歸連した

巡捕、路上で賊と格闘

加勢者重傷す

十九日午前五時四十五分頃奉天葵町五番地路上に於て奉天署の一巡捕が三名の強盜を逮捕すべく格鬪中藤浪町三番地王子元(二五)同陳子陽(二七)の兩名が通り掛り巡捕に加勢して大格鬪中該強盜は突然拳銃を發射し王子元の左大腿部に貫通左腹部に盲貫銃創を負はせ其隙に乘じて賊は南方に逃走した急報により奉天署では非常線を張り犯人の大捜査に努めたが遂に逮捕するに至らなかつた猶王は滿鐵大醫院に入院せしめ加療中であるが生命危篤であると

支那軍副官が拳銃密輸

十九日午前七時頃葵町の兇賊で非常警戒中隅田町第一警戒線に於て擧動の怪しい軍服姿の一支那人を認め身體檢査をなせる處彼はブローニング拳銃二挺彈丸百九十九發を所持してゐたので引續き嚴重取調中であるが彼は熱河省朝夕平房子第六十四師副官李春陽(二三)と稱し軍服姿を利用して拳銃の密輸を企てゝゐたものらしいと

浮浪青年送還

此程某要人を暗殺すると稱して遂に奉天署の手に檢擧された伊藤清(二三)は十月一日大石橋より來奉鮮朝鮮旅館に投宿し三圓を不拂のまゝ勞働救濟會の許に救護されてゐた其間何の目的もなく他のものに對し某要人を暗殺するため來奉したと稱してゐたもので浮浪罪として奉天署に拘留中奉天には親戚は勿論知人等の頼るべき處もなく病身で且無一文であるため農業、中田の諸氏から同情金を得て十八日午後の安奉線急行で郷里福島縣安積郡に送還した

町の便り

奉天臨時競馬の千秋樂は十九日を以て終了したが土曜で好晴であつたので盛會を極めた

◇

八幡町組合教會では廿一日バザー…

安東

鮮人の仇討

狩獵中誤殺された父親の仲が加害者を撲殺

十六日厚昌郡内にて仇討ち慘劇があつた同郡七坪面大庫洞九〇七農金鴻南(三七)が十六日未明獵銃をかついで猪狩に出掛けて附近の森林中を跋渉中同じく狩獵に來て居た同郡同洞林鳳河(三五)猪と見誤り一發の下に射殺したのに氣づき驚き逃走せんとするを被害者の長男林鳳祥(三四)が銃聲を聞き實父の許に馳せつけ加害者金鴻南の後を追ひかけ同人方に到りて親父の仇と許り棍棒を以て金鴻南の頭部を強打し頭蓋骨を粉碎し腦味噌が露出する程の重傷を負はせた急報に依つて所轄署では林鳳祥を引致目下取調中であるが重傷を負つた金鴻南は間もなく絶命した

支人の不法監禁事件

…

安義雜聞

同を取調べて居るが愈々賭博に所持金を捲き上げられ行方不明となつた怪事件と共に昭和の御代には珍しい事件である

◇

安東守備隊では來る二十二日守備隊裏の射撃場に於て射撃會を開催する事となつた

◇

十七年間熱心に園兒の世話をなし園兒より母の如く慕はれてゐた滿鐵幼稚園の池田マツエさんは今回家庭上の都合にて同園を辭し家族一同大連の方に引揚げる事になり二十二日頃出發の筈であるが園兒の父兄は池田さんの辭任を非常に惜しんでゐる

◇

義州郡水鎭面農李得林(三五)は本月十三日夜強か酒を煽り酩酊の揚句暴れ廻るので實父李景鎭(六三)が我が子の不始末を責め飼ふ毆打したるが氣に喰はぬと益々暴行をなし遂に自家に放火居宅を半燒せしめた其の筋では直に本人を留置取調中

◇

福本税務司の市民送別會は十六日午後六時より公會堂にて開催されたが荒川會頭の挨拶、對し福本氏の謝辭あり頗る盛會裡に同七時過ぎ散會

長春

不逞鮮人が附屬地内で脅迫

居住鮮人の狀態を調査し獨立軍費と稱し强請

(約)に邁進した正義府の殘黨たる不逞鮮人等は衣食に窮して盛んに地方農民を荒しまはつてゐたが、彼等の毒牙は更に長春附屬地内の鮮人に延ばされ鮮人は戰々兢々として業も手につかぬ有樣であるが中には彼等の兇刃を恐れて家財道具を纏め引上げんとしてゐるものもある、不逞の一味は巧に附屬地内居住の鮮人と連絡をとり各戸の業態、町名番地等を詳らかに調査し本月十日頃から朝鮮獨立軍費と稱して二百圓乃至五百圓の現金提供を迫り期日までに用意しなければ處罰すると脅し文句を並べてゐる、彼等は朝鮮革命軍第九隊長李鐘浴なるもの命令書を交付してゆくが多くは午前三時頃侵入し一日二三軒づゝ虱つぶしに脅迫し廻つてゐる、一味の首魁は多分城内の支那旅館に止宿し附屬地内の一味と連絡をとつてゐるらしいが警官の目を巧に晦ましてゐるので警察當局も手がつけられない、今の處被害額はさして大きくはないが警察の如きは奧地に買出しに行く關係上内地で彼等の要求を容れてゐる模樣である

防火宣傳に消防演習

來る廿三日に

長春警察署及び消防隊は昨報の通り廿三日に大々的防火宣傳をするが當日は先づ午前九時に消防隊員は覇グラウンドに集合、中尾警察署長の檢閲を受け正午より消防隊員、警官、市中有力な新聞記者等消防を擁した自動車數臺に分乘して市中を練り歩き警察官は各受持區内の各戸を訪問して防火宣傳ビラを配布し煖房の檢査を爲し午後三時から西グラウンドに於て擬裝消防演習を爲すと

市場會社小火

長春市場會社では十九日午前十時頃構内工事中のタールのタンクに火が入り小火を發したが消防隊がかけつけ直ちに消し止めた

剣道軍勝つ

長春劍道選手一行は十六日同地發時實に赴き滿鐵高校職と戰ひ大…

公主嶺

車夫を射殺し馬を盜む

市内川岸町二丁目二號地韓子臣方同居馬車夫…は十六日午後二時鮑島附近に客待中二名の支那人來り懷德縣朝陽坡まで貸金現大洋二圓にて急行すべく命じたので之に承諾進行し目的地に近づくや乘客の一名は懷中より取出したる拳銃を發射し右後頭部より右耳下に貫通銃創を負はせ之を即死せしめた賊は馬車を路傍の柳林に放棄し駿馬二頭時價百六十圓を强奪逃走した

財務課長來公

滿鐵財務課長源田氏は輸入組合打合のため二十二日來公丸鐵旅館に一泊二十三日八時四十分發の列車にて北行同に當地の輸入組合は近く認可業務を開始すべく目下之れが準備中

公陵雜信

軍務其他に多忙のため延期した司令官寺内將軍官民合同歡迎會を十六日午後六時よりやまとに開催盛會を張つた▲眞宗興正寺本山總務長菅谷波水師は大和町興正寺に於て通信徒祖先の供養法要並に夜二回の説教をなし十七日南下した▲公風會主催梅若流の謠曲大會は十七日の午前八時より公園やまとに開催二十餘名の出席午後六時閉會▲公主嶺洋畫研究會秋季大展覽會は十八日より二十日まで滿鐵社員俱樂部の樓上に開催出品百數十種とも傑作揃ひにて好評を博した▲署長會議のため出旅中の小野警察署長は奉天警察署新築警察署の祝賀會に出席二十一日歸署、豫定▲杵屋春子師匠の長唄溫習會は二十日午後一時より師匠宅に開催

營口

水道電氣會社の電燈記念祝賀會

廿一日營口座で開催

營口水道電氣會社では米國エヂソン氏白熱電燈完成五十年祝賀會を二十一日には營口座で開催する、當日は日支洋約四百名を招待し來賓の主なるものは荒川領事、郡司務所首席税關長ビー、デー、テイスタル氏等にして餘興には支那女優の支那劇、武藏野藝妓連の蝶々踊、松月樓藝妓連の多摩川、静の家女優連のダンス、同千本櫻道行等ある筈、又支那側の需要者に對しては二十一、二の二日間靈市街小江樓に於て支那劇を觀覽せしむる筈、此招待人員約六千名と注せらる日本人需要者には二十二、三の二日間營口座に於て演藝を觀覽せしむ二十二日の分は松月樓藝妓の元祿踊、武藏野藝妓の松島、静の家女優連の義俠の鏡と白浪五人男二十三日の分は武藏野の蝶々踊松月樓の多摩川、静の家の江戸の俠客と千本櫻道行等で招待人員千五百人に上るよし水電會社創立以來の大散財である

招魂祭は廿三日

營口神社にては二十三日午前十時から旭公園靈忠魂碑前の廣場に於て祭壇を設け招魂祭を執行すと

撫順

電燈數は州外一

盛んな電氣記念祭執行

電氣發明五十周年に相當するので二十日夜より二十一日にかけて炭礦電燈部前には百ワット六十ワット數百燈の電飾を行ひ盛大な記念祭が行はれる、右白熱燈が撫順に始めてつけられたのは明治四十一年十一月十七日で當時は其數も實に寥々たるものであつたが現在は白熱燈數六萬八千八百燈に達し奉天を凌ぎ實に州外一である、大は七百五十ワットより小は十ワット等各燭光種々なるが撫順で最も多いのは三十燭光の四萬三千五百三十燈、各燭光別に示すと次の如くである

七百五十ワット	五十燈
五百ワット	百十七燈
四百ワット	二百七十一燈
三百ワット	三十四燈
二百ワット	七百三十二燈
百ワット	五千九百七十三燈
六十ワット	九千五百四十三燈
五十ワット	十二燈
四十ワット	十三燈
三十ワット	前記の如く四萬三千五百三十四燈

遼陽

金融組合で貸出開始

最高額五百圓

遼陽金融組合は關東廳から貸出資金到達加入者の審査も第一次分は評議員會に於て決定十一日から業務開始と同時に加入申込の通知者に十九日迄第一回拂込の有資格を發した處發起人卅名を除き第一次加入者約六十名は期日迄に拂込みを了したが之と同時に借受申込み十九日迄に廿餘名に達し前日迄に既に貸出したる者九名あつた貸出金額は當人の人物生活狀態信用資産等を考査した結果に依るもので一率ではない最高五百圓最低二百圓程度である同組合の定款には擔保貸の規程もあるが理事者としては當分信用貸のみに止め擔保貸出しは時機をみて實行の方針であると

秋季招魂祭

廿三日に執行

遼陽の秋季招魂祭は廿三日午前十時半から忠魂碑前に於て執行當日の式次は

▲一同着席▲修祓▲獻饌▲齋主祭祀詞▲齋主玉串奉獻▲祭主同上▲遺族▲師團長▲領事▲警察署長▲在鄕軍人分會長▲學校長▲一般代表同上

鞍山

賊二名を逮捕

十九日午後一時頃第二發電所附近で逮捕した直隸省生れ住所不定魏吉俊(二七)は共犯者王國山、劉鐵文等と共謀八月廿九日午前一時新市街消費組合の鐵柵を乘り越え倉庫の施錠を破壞、ミシン機外三點時價三百五十三圓のものを窃取、十月五日午後六時三十分鐵橋街より新市街に通ずる架設電線百二十米突を切斷窃取した事を自白▲また十八日午後九時頃大山坑附近で逮捕したる遼寧省生れ住所不定劉德福(三七)は共犯者山東省生れ孫連發(二三)その他三名と共謀本年六月六日午前二時頃製油工場機械室に侵入發電機力計大小二十四點時價五百圓のもの及び十月七日午後十二時頃前記共謀製油工場東方六百米突の地點の電話線七百米突を窃取した外餘罪多數の見込にて目下取調中

一ケ所に强盜

十九日午後五時五十分頃鞍山線西永樂町二丁目雜貨商玖分美かたへ各自拳銃を所持せる五名組の强盜が闖入し店主を脅迫して現金十五圓を强奪し更に隣家の某雜貨店を襲つて金五十五圓を奪ひ南方に向つて逃走した

老青兩軍試合

鞍山實業の老頭兒組對青年組との第二回スポンジ野球試合は十九日午後四時から小學校々庭に於て行はれ十對三で老頭兒組勝…

金融組合の貸出開始に付ては村の小資商人や小資本營業者は旱天に雨を望む位に鶴首して居た▲蓋を開てみれば何と二百や三百の端た金かと驚いた向や吾人は人物資産信用申分なしとうぬぼれて居た者で貸出高の少いに驚いた向もあらん▲輸入組合の二錢五厘に比し三錢八厘は高利と解する向もあらん然し之等は借る方が先づ冷靜に考ふれば總てが解決する筈▲輸組も金組も借ることのみに沒頭せず資金の運轉化に沒頭せねば村は借金のみ増して發展はせぬ▲消費組合の現金賣出しかな▲消費組合の現金賣出しに驚いた商人諸彦覺悟はよいか

理髪

東京にて多年實驗を積みたる手腕家理髪師を今回數名招聘し御客樣各位の御希望に添ふ樣致します

倘理髪師は御客樣の御望みに從ひまして御指命下されば同人に勤めさせます

理髪及び顔剃の御手數のかゝる御方を特に御待ち致します

大山通正隆銀行前
衛生軒
電二一三三七

愛慾の窓 (134)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫